

第1日目【10月28日（火）】

第1会場【大阪国際会議場 5F 大ホール】

8:30 ～ 9:00

会長講演

司会 長崎大学病院 高度救命救急センター 田崎 修

PL 救急医学がデザインする“いのち輝く未来社会”とは？
第53回日本救急医学会総会・学術集会会長／関西医科大学 救急医学講座 鎌方 安行

9:10 ～ 10:10

会長招請講演 01

司会 関西医科大学 救急医学講座 鎌方 安行

PIL01 未来への教訓 ～大阪府の新型コロナ対応を踏まえて～
国立大学法人 大阪教育大学 藤井 睦子

10:20 ～ 11:20

会長招請講演 02

司会 慶應義塾大学医学部救急医学 佐々木 淳一

PIL02 iPS細胞を用いた脊髄損傷の再生医療
慶應義塾大学 再生医療リサーチセンター 岡野 栄之

11:30 ～ 12:30

会長招請講演 03

司会 国立病院機構災害医療センター 大友 康裕

PIL03 設計者が語る 大阪のまちづくり・救急医療施設の実例から展望する未来の病院建築
竹中工務店 設計部 桑原 悠樹

12:50 ～ 13:50

ランチョンセミナー 1

救急腹痛のショートタイム ～レア球種を打ち抜け～

司会 八戸市立市民病院 救急科 今 明秀

LS1-1 二刀流でうなる腹痛診療 ～病態生理の妙～
福井大学医学部附属病院 救急科・総合診療部 林 寛之

LS1-2 急性肝性ポルフィリン症の腹痛とは？
～悔しい経験がないと、嬉しい経験もない～
八戸市立市民病院 救急科 今 明秀
共催：Alnylam Japan株式会社

14:00 ~ 15:00

会長招請講演 04

司会 筑波大学医学医療系救急・集中治療医学 井上 貴昭

PIL04 理想的な脳卒中診療チームと診療態勢とは？

筑波大学付属病院 脳卒中科 松丸 祐司

15:10 ~ 16:40

シンポジウム 01

強靱な救急医療体制の実現をめざし日本救急医学会がなすべきこと

司会 関西医科大学 救急医学講座 鎌方 安行
大阪公立大学大学院医学研究科 救急医学 溝端 康光

SY01-1 A市の救急搬送データから見える逼迫の構造と日本救急医学会の使命

関西労災病院 救命救急科 / 集中治療科 高松 純平

SY01-2 搬送困難を生じない強靱な救急医療であるために：入院を前提としない救急応需体制

湘南鎌倉総合病院 救急総合診療科 仁平 敬士

SY01-3 救急医療を支える人材育成：専攻医・専門医データ分析から見えた課題と戦略

東京都立小児総合医療センター 救命救急科 / 救急科プログラム参加推進委員会 萩原 佑亮

SY01-4 救急医療における地域偏在の実態と日本救急医学会の果たすべき役割

日本医科大学大学院医学研究科 救急医学分野 / 日本医科大学救急医学教室 横堀 将司

SY01-5 メディカルコントロール体制の現状と課題 一病院前12誘導心電図伝送に関するアンケートを通じてー

三重大学医学部附属病院 高度救命救急・総合集中治療センター / メディカルコントロール体制検討委員会 石倉 健

SY01-6 救急医療体制の強靱化を目指した救急医療基本法の制定の検討

地方独立行政法人神奈川県立病院機構 / 日本救急医学会救急医療基本法特別委員会 阿南 英明

第2会場【大阪国際会議場 5F 小ホール】

9:10～10:10

主題関連セッション1

ウツタイン研究 これまでのとりくみ

	司会	東北医科薬科大学救急・災害医療学 信州大学医学部 救急集中治療医学教室	遠藤 智之 問田 千晶
主 O1-1	ECPR の適応基準に新たな視点を：初期波形より重要な signs of life	札幌医科大学 医学部 救急医学講座	文屋 尚史
主 O1-2	COVID19 が院外心停止患者に対する ECPR に与えた影響の検討	兵庫県災害医療センター 救急部	西村 健
主 O1-3	院外心停止症例における来院時初期波形毎の心停止原因疾患と神経学的予後：記述研究	神戸市立医療センター中央市民病院 救命救急センター	下川 岳人
主 O1-4	JAAM-OHCA レジストリを用いた CPC3 以上予測モデルの構築：AI とスコアによる臨床応用性の検討	関西医科大学救急医学講座	梶野健太郎
主 O1-5	一次救命処置を支える市民行動の根拠・保護・教育体制の構築 日本体育大学大学院 保健医療学研究科 救急災害医療学専攻／救護者保護に関わる合同検討 委員会／救急医療における先端テクノロジー活用特別委員会		鈴木 健介

10:20～11:20

主題関連セッション2

救急医を続けていくために（多様なキャリアの実現にむけて）

	司会	九州大学救急医学講座 藤田医科大学ばたね病院 救急科	赤星朋比古 金子 唯
主 O2-1	救急外来から教育の現場へ——臨床現場から広がったキャリアの一例	海老名総合病院 救急集中治療科	大坪 里織
主 O2-2	女性救急医として臨床研究をライフワークとしていくために知っておくべきこと	聖路加国際病院 救急科・救命救急センター／金沢大学 医薬保健学総合研究科 博士課程 医学専攻	白崎 加純
主 O2-3	行政（厚生労働省）への人事交流の経験	国際医療福祉大学成田病院 救急科	大高 俊一
主 O2-4	キャリアに“揺らぎ”が許される強さ 一救急医学の構造的柔軟性一	兵庫医科大学 救急災害医療学講座／日本宇宙航空医療支援協会	小濱 圭祐
主 O2-5	診療所医師として勤務する救急科専門医はどれくらいいるのか	大阪大学大学院医学系研究科公衆衛生学	花木 奈央
主 O2-6	大きな目標を持たず救急医を続けた先にあるもの	東京都済生会中央病院救命救急センター	入野 志保

11:30～12:30

主題関連セッション3

重症外傷診療における救急医の役割 救急医はどこまで治療介入すべきか

	司会	兵庫県災害医療センター 温知会会津中央	石原 諭 小林 辰輔
主 O3-1	当院高度救命救急センターにおける外傷蘇生への救急医の貢献 一外科医の視点から一	東京都立墨東病院 高度救命救急センター	長尾 剛至
主 O3-2	海外、都市部、地方での診療経験をもとに、救急医が求められる外傷治療について考える	帝京大学医学部救急医学講座	角山泰一郎

主 O3-3 重症外傷診療における救急医の役割

公立豊岡病院 但馬救命救急センター 永嶋 太

主 O3-4 重症外傷診療において救急医に求められるスキル～ER型・独立型の両者を経験して～

岐阜大学医学部附属病院 高度救命救急センター 三浦 智孝

主 O3-5 救急医は Massive Transfusion Protocol (MTP) と IVR を武器に重症外傷治療をコーディネートする

埼玉医科大学 総合医療センター 高度救命救急センター 今本 俊郎

14:00 ～ 15:00

主題関連セッション 4

敗血症を研究する

司会

自治医科大学救急医学講座 間藤 卓
北海道大学大学院医学研究院侵襲制御医学分野救急医学教室 和田 剛志

主 O4-1 ノルアドレナリン抵抗性敗血症性ショックに対する 2nd-line 治療としての vasopressin と hydrocortisone の有効性の比較

総合病院土浦協同病院 救急集中治療科/株式会社 McDiCU 遠藤 彰

主 O4-2 高齢者敗血症性ショック患者の致死率と性差の関連; OPTPRESS trial 二次解析

兵庫県立西宮病院 救命救急センター 松下 和敏

主 O4-3 持続的血液濾過透析を施行した敗血症症例における入院時予後予測の検討

岩手医科大学救急・災害医学講座 高橋 学

主 O4-4 血液培養を介さない敗血症原因菌の迅速同定: ヒト DNA との交差反応抑制を重視した改良 PCR 法の開発と臨床的検証

奈良県立医科大学 高度救命救急センター 川井 廉之

主 O4-5 抗菌薬延長投与プロトコルの導入で明らかになった可能性と課題

東京都立墨堤病院 高度救命救急センター 鹿間 美緒

15:10 ～ 16:10

主題関連セッション 5

救急車の有料問題 賛成? 反対?

司会

大阪医科薬科大学救急医学教室 高須 朗
横浜市立大学救急医学/高度救命救急センター 竹内 一郎

主 O5-1 茨城県における行政主導救急搬送患者からの選定療養費徴収によって起きたこと

総合病院土浦協同病院 救命救急センター 遠藤 彰

主 O5-2 救急要請はいつ必要か: 発症から救急要請までの時間と転帰に基づく検討

横浜市立大学附属病院 救急科/横浜市立大学医学部 救急医学教室 大井 康史

主 O5-3 救急車制度における費用負担の国際比較と日本の救急医療政策への提言

東京女子医科大学 救急医学分野 森 周介

主 O5-4 質の高い救急体制維持のための救急車有料化

日本医科大学付属病院 高度救命救急センター/日本医科大学 救急医学教室 五十嵐 豊

主 O5-5 救急車を有料化するためには医療情報提供を含む総合的な救急医療体制構築が必要である

東海大学 医学部 医学科 総合診療学系救命救急医学 土谷 飛鳥

16:20 ～ 17:20

主題関連セッション 6

救急科専門医にとってのダブルボードのありかた

	司会	埼玉医科大学国際医療センター 救急医学科 愛知医科大学高度救命救急センター	加地 正人 津田 雅庸
主 O6-1	外科専門医をもつ中堅救急医が抱える苦悩 ～救急医が一流の Acute care surgeon になるために～	京都岡本記念病院 救急科	松田 知也
主 O6-2	救急×整形外科 ダブルボードの可能性と現実	沖縄県立中部病院 整形外科／沖縄県立中部病院 救急科	齋藤 俊輔
主 O6-3	手技系領域のサブスペシャリティの光と影～IVR 専門医取得後のキャリアの実際～	東京ベイ・浦安市川医療センター 救命救急センター	船越 拓
主 O6-4	救急と麻酔の専門性を生かした急性期医療体制の維持への貢献	船橋市立医療センター 麻酔科・集中治療部	木村 友則
主 O6-5	当院における「救急科専門医にとってのダブルボードの在り方について」～アンケート調査を踏まえて～	公立豊岡病院但馬救命救急センター	佐々木亮太

第3会場【大阪国際会議場 10F 会議室 1003】

9:10 ～ 10:40

シンポジウム 02

ER の NEXT : ER on the Run

司会 神戸市立医療センター中央市民病院 救命救急センター 有吉 孝一
横須賀市立総合医療センター 救命救急センター 本多 英喜

- SY02-1 日本の ER の疫学, 外傷診療アンケート: 「救急外来部門に従事する救急医」における外傷診療に対する興味と自信のアンケート調査
杏林大学付属病院 救急総合診療科 一三三 亨
- SY02-2 働き方改革時代における救急医の役割拡大と業務貢献: 院内セーフティネットとしての挑戦と支援の可能性
川崎市立川崎病院 救命救急センター 上野 浩一
- SY02-3 働き方改革で増す ER 医の存在感
国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター 救急科・救命救急センター 廣瀬 恵佳
- SY02-4 大学病院による救急全例応需への挑戦 - 見えてきた利点と課題 -
昭和医科大学 医学部 救急・災害医学講座／昭和医科大学病院 救急医療センター 土肥 謙二
- SY02-5 ER の NEXT - 沖縄発・育成から定着への挑戦 -
琉球大学病院 救命救急センター 杉村 朋子
- SY02-6 日本の ER の未来, 世界との比較, 日本の優れている点
国際医療福祉大学 救急医学／杏林大学医学部総合医科学 救急総合診療科 志賀 隆

10:50 ～ 12:20

シンポジウム 03

今こそ知りたい！急性脳主幹動脈閉塞の診断と治療

司会 筑波大学 医学医療系 脳神経外科 松丸 祐司
関西医科大学 救急医学講座 吉原 智之

- SY03-1 急性期脳梗塞に対する血栓回収療法の適応と治療手技
筑波大学 医学医療系 脳卒中予防・治療学 山上 宏
- SY03-2 脳卒中急性期における画像診断の進展と AI、他疾患への応用
国立循環器病研究センター 脳血管内科 井上 学
- SY03-3 救急医が担う脳血栓回収療法の初期対応と治療連携
京都第一赤十字病院 脳神経・脳卒中科 今井 啓輔
- SY03-4 現場から始まる急性主幹動脈閉塞の診断と治療～ Time Lost is Brain Lost ～
社会医療法人仁愛会 浦添総合病院 救命救急センター 米盛 輝武
- SY03-5 三次救命センターにおける脳底動脈閉塞症の神経予後改善を目指した迅速な診断・治療への挑戦
日本医科大学多摩永山病院 救命救急科 佐々木和馬
- SY03-6 血栓回収術後の抗血栓療法の選択・開始のタイミング
関西医科大学 神経内科学講座 薬師寺祐介

12:50 ～ 13:50

ランチョンセミナー 2

司会 大分大学医学部 救急医学 安部 隆三

- LS2 ICU 領域における組織酸素飽和度モニタリングの活用
埼玉医科大学国際医療センター 救急医学科 井上 孝隆
- 共催：日本ベクトン・ディッキンソン株式会社（エドワーズライフサイエンス合同会社 旧クリティカルケア事業部）

14:00 ～ 15:30

パネルディスカッション 01

救急医を続けていくために～多様なキャリアの実現に向けて～

	司会	熊本赤十字病院 関西医科大学 救急医学講座	加藤 陽一 中嶋 麻里
PD01-1	医師と母の二刀流～わがままなわたしのキャリアプラン 2025 ～ 大阪公立大学医学部附属病院 救命救急センター		松塚 栄恵
PD01-2	救急科・放射線科 ダブルボード取得への道 三重大学医学部附属病院 放射線科		山岡 由季
PD01-3	育児と両立する災害医療への参画の現実と工夫 佐賀大学 医学部 救急医学講座		木庭真由子
PD01-4	生涯救急医も一つの選択 社会医療法人蘇西会松波総合病院 救命救急センター		山口 均
PD01-5	救急科を選択する専攻医の視点からみた救急科専門医の将来像 東京歯科大学 市川総合病院 救急科／ UPSIDE 研究班		鈴木 昌
PD01-6	離島医療で拓く救急医の新たなキャリア 国民健康保険 大和診療所／鹿児島県立大島病院		越後 整
PD01-7	救急医を継続してもらうための管理職としての働きやすい環境づくり 京都桂病院 救急科		寺坂 勇亮
PD01-8	教授になって未来を創る 島根大学 医学部 救急医学講座		岩下 義明

15:40 ～ 17:10

パネルディスカッション 02

AI/Dx の救急現場での活用（実践編）

	司会	東北大学大学院医学系研究科 救急医学分野 新潟大学医学部 救急集中治療医学講座	工藤 大介 西山 慶
PD02-1	外傷全身 CT の迅速診断における AI 読影支援ツールの効果検証 大阪急性期・総合医療センター		阪本 純加
PD02-2	生成人工知能を用いた放射線読影レポート要対応所見への対策法の開発と実践 慶應義塾大学 医学部 救急医学		多村 知剛
PD02-3	救命救急センター内の重症度を即座に把握する死亡予測 AI の開発と実装 株式会社 MeDiCU		木下 喬弘
PD02-4	生成 AI の救急診療支援における有用性評価：ベンチマーク構築の検討 手稲溪仁会病院 救命救急センター		大西 新介
PD02-5	デジタル技術で医療の質向上と労働環境の改善の両立を目指す 横須賀共済病院 救急科／横浜市立大学医学部救急医学教室		土井 智喜
PD02-6	地域医療支援を目的とした遠隔 ER システムの社会実装 三重大学医学部附属病院 高度救命救急・総合集中治療センター		守屋 夏樹

第4会場【大阪国際会議場 10F 会議室 1001・1002】

9:10～10:40

パネルディスカッション 03

敗血症を研究する：Challenge & Breakthrough

司会

大阪急性期・総合医療センター、臨床検査科
広島大学大学院医系科学研究科救急集中治療医学

小倉 裕司
志馬 伸朗

PD03-1 グリコカリックス構成成分の事前投与は LPS 投与糖尿病マウスの転帰を改善する

東北大学病院 高度救命救急センター

三瓶 想

PD03-2 敗血症モデルマウスにおけるマイオスタチンアンチセンスによる筋萎縮と筋力低下の予防効果

神戸大学医学部医学研究科 外科系講座 災害・救急医学分野

中西 信人

PD03-3 ICUにおけるノルアドレナリン初期投与量と平均動脈圧上昇の時間的関連

広島大学大学院 救急集中治療医学／愛知医科大学 救急集中治療医学

錦見 満暁

PD03-4 敗血症に対する顆粒球単球除去療法に吸着する特異的細胞集団の同定と最適治療対象患者の提案

大阪医科薬科大学 救急医学教室

久宗 遼

PD03-5 敗血症患者の頻脈に対する β 遮断薬治療を再考する：ランジオール vs ビソプロロール貼付剤

大阪急性期・総合医療センター 救急診療科

村尾 修平

PD03-6 プレセプシンの感染症重症度評価バイオマーカーとしての可能性

岩手医科大学附属病院 高度救命救急センター

星 真太郎

10:50～12:20

シンポジウム 04

ウツタイン研究これまでの経験と実績、社会への実装に向けての取り組み

司会

東京慈恵会医科大学救急災害医学講座
東京ベイ・浦安市川医療センター 救命救急センター

田上 隆
船越 拓

SY04-1 SOS-KANTO の 23 年の歩み

千葉市立海浜病院 救急科／SOS-KANTO 2017 Study Group

本間 洋輔

SY04-2 ウツタインデータを救急隊活動記録と組み合わせることによる、教育と実装の試み

東京都立墨堤病院 高度救命救急センター

井上 謙

SY04-3 院外心停止における死戦期呼吸の予後的意義：傾向スコアマッチングを用いた分析

札幌医科大学 医学部 救急医学講座

守田 晴輝

SY04-4 ウツタインデータの解析を超えて -Excel だけで大量データを解析するには-

国士館大学大学院救急システム研究科

田久 浩志

SY04-5 蘇生時間バイアスと時間依存傾向スコア連続マッチング法～これまでの研究と Target Trial Emulation としての展開～

沖縄県立中部病院 集中治療科／京都大学大学院医学研究科 社会健康医学系専攻 予防医療学分野

井澤 純一

12:50 ～ 13:50

ランチョンセミナー 3

日本血栓止血学会 DIC 診療ガイドライン 2024 を紐解く

司会 大阪大学大学院医学系研究科 救急医学 織田 順

LS3-1 日本血栓止血学会 播種性血管内凝固 (DIC) 診療ガイドライン 2024

～固形がん、血液疾患、外傷、産科などを基礎疾患とした DIC について～

北九州市立八幡病院 岡本 好司

LS3-2 新しい DIC 診療ガイドライン 敗血症に対する推奨とその根拠

大阪医科薬科大学 救急医学教室 山川 一馬

共催：旭化成ファーマ株式会社

14:00 ～ 14:30

みやくみやく Track Seminar (研究編) 01

司会 大阪大学医学部附属病院 救命救急科 梅村 稔

MT01 みやくみやくとつなぐ救急医のキャリア：市中病院の救急医から海外の研究者へ

国立シンガポール大学 Duke-NUS Medical School Health Services and Systems Research 岡田 遥平

14:30 ～ 15:00

みやくみやく Track Seminar (研究編) 02

司会 Duke-NUS Medical School 岡田 遥平

MT02 米国救急医が語る、命を救う基礎研究のリアル

Donald and Barbara Zucker School of Medicine at Hofstra/Northwell /
Department of Emergency Medicine, North Shore University Hospital/ Long Island Jewish Medical Center, Northwell Health /
Feinstein Institutes for Medical Research, Northwell Health 林田 敬

15:00 ～ 15:30

みやくみやく Track Seminar (研究編) 03

司会 Department of Emergency Medicine, Zucker School of Medicine at Hofstra/Northwell 林田 敬

MT03 マウス・ラットより取っ付きやすい？救急医が行うブタ実験

慶應義塾大学 医学部 救急医学 松岡 義

15:30 ～ 16:00

みやくみやく Track Seminar (研究編) 04

司会 慶應義塾大学医学部救急医学 松岡 義

MT04 初学者も分かるオミクス研究

千葉大学大学院医学研究院 救急集中治療医学 大網 毅彦

16:00 ～ 16:30

みやくみやく Track Seminar（研究編）05

司会 千葉大学大学院医学研究院 救急集中治療医学 大網 毅彦

MT05 網羅的臨床情報を「みやくみやく」と未来へつなぐ

大阪大学大学院医学系研究科 救急医学 蛭原 健

16:30 ～ 17:00

みやくみやく Track Seminar（研究編）06

司会 大阪大学大学院医学系研究科 救急医学 蛭原 健

MT06 国際多施設前向き観察研究 EXTEND ARDS study にまつわる現在進行系の苦難と期待してやまない快楽

広島大学大学院 救急集中治療医学／愛知医科大学病院 救急集中治療科 錦見 満暁

17:00 ～ 18:00

学会招請講演 01

救急医学会雑誌・AMS に投稿してみましよう

司会 大阪大学大学院医学系研究科 救急医学 織田 順

CIL01-1 まず和文誌「日本救急医学会雑誌」に症例報告を投稿してみよう

東京都立広尾病院 救命救急センター 中島 幹男

CIL01-2 「採択される論文」への最短距離：AMS 査読過程からみた投稿戦略

東京歯科大学 市川総合病院 救急科 鈴木 昌

第5会場【大阪国際会議場 10F 会議室 1004～1007】

9:10～10:40

パネルディスカッション 04

地域での搬送困難を産まないためにできること

	司会	東京ベイ・浦安市川医療センター 救命救急センター 湘南鎌倉総合病院	船越 山上	拓 浩
PD04-1	救急搬送困難事案に関する全国調査	千葉大学大学院医学研究院 救急集中治療医学	富田	啓介
PD04-2	働き方改革を推進しながら救急不応需問題を解決する！～新入院ルール導入の効果～	京都第一赤十字病院 救命救急センター 救急科	安	炳文
PD04-3	搬送困難事例への挑戦：市立病院のない県都にある大学病院としての取り組み（第2報）	三重大学医学部附属病院 高度救命救急・総合集中治療センター	木下	玄太
PD04-4	お断りリスト／帰宅割合などデータ作成を行い地域全体で搬送困難に取り組む	鳥取大学医学部附属病院 高度救命救急センター	吉岡	早戸
PD04-5	救急外来転院部門の設置と救急患者フローの改善	中頭病院 救急科	間山	泰晃

10:50～12:20

シンポジウム 05

救急車の有料問題 賛成？反対？ 救急医療の未来と国民負担のあり方を考える

	司会	横浜市立大学救急医学 / 高度救命救急センター 国際医療福祉大学救急医学	竹内 志賀	一郎 隆
SY05-1	日本救急医学会「救急医療の未来と国民負担のあり方検討委員会」に求められること	横浜市立大学 救急医学 / 高度救命救急センター	竹内	一郎
SY05-2	財政と経営から救急車搬送患者への選定外療養費請求（救急搬送有料化）を考える	新潟大学医学部救急集中治療医学講座	西山	慶
SY05-3	当地区における選定療養費徴収が救急搬送にもたらした影響と今後の課題	松阪中央総合病院 救命救急センター	谷口健太郎	
SY05-4	茨城県における緊急性に乏しい症例に対する選定療養費徴収制度の効果と問題点について	筑波大学 医学医療系 救急・集中治療医学	井上	貴昭

12:50～13:50

ランチョンセミナー 4

	司会	東北大学大学院 名誉教授／川崎幸病院 顧問 救急・集中治療担当	久志本成樹
LS4	救急医療 × AI × グローバル展開 ～世界に広がる救急医療 DX～	TXP Medical 株式会社 共催：TXP Medical 株式会社	園生 智弘

14:00 ～ 15:30

シンポジウム 06

JRC 救急蘇生ガイドライン 2025 について

	司会	関西医科大学 救急医学講座 公立昭和病院	梶野健太郎 坂本 哲也
SY06-1	一次救命処置 国立病院機構九州医療センター 救命救急センター／ JRC 蘇生ガイドライン BLS 作業部会		野田英一郎
SY06-2	成人 ALS の改訂と臨床的意義		
SY06-3	小児の蘇生 2025 アップデート あいち小児保健医療総合センター 小児救命救急センター	広島大学大学院 救急集中治療医学	大下慎一郎
SY06-4	JRC 蘇生ガイドライン 2025 「普及・教育のための方策」の要点	京都府立医科大学救急医療学教室	池山 貴也 松山 匡
SY06-5	緊急心血管治療 国立循環器病研究センター 心臓血管内科／救急部		田原 良雄

15:40 ～ 17:10

シンポジウム 07

高齢者救急の問題点に対する取組み

	司会	飯塚病院 連携医療・緩和ケア科 長崎大学病院 高度救命救急センター 救急・国際医療支援室	石上雄一郎 山野 修平
SY07-1	高齢者施設入所者の看取りについての多施設縦断研究中間報告：心停止時に望む医療を提供できる医療体制の構築に向けて		
SY07-2	人生の最終段階にある傷病者の意思に沿った救急現場での心肺蘇生等の実施ー全国の消防機関の取り組みの現状ー	岡山大学病院 高度救命救急センター／太田病院	田邊 綾
SY07-3	日本臨床救急医学会 傷病者の意思に沿った救急現場での心肺蘇生のあり方に関する普及委員会 地域における消防機関と介護・福祉・保健機関の連携体制の実態と課題：消防本部への全国調査・インタビュー調査結果	救急救命東京研修所／ 金沢大学附属病院 先端医療開発センター／京都大学大学院 医学研究科 社会疫学分野	田邊 晴山 上野 恵子
SY07-4	救命救急センター入院となった超高齢者の後方視的検討 ～高齢者集中治療の現状や課題について～	昭和医科大学 医学部 救急・災害医学講座	井上 元
SY07-5	人生の最終段階における意思決定支援～支援者のためのガイドライン～ 千葉県柏市の試みに救急医として参加してわかったこと	東京慈恵会医科大学附属柏病院 救急部	奥野 憲司
SY07-6	佐賀県における救急医主導の ACP 普及に向けた取り組み：医芸連携による高齢者向け意思決定支援ツールの開発	佐賀大学医学部附属病院 高度救命救急センター	古川祐太郎

第6会場【大阪国際会議場 10F 会議室 1008】

9:10～10:00

口演 1

メディカルコントロール 1（地域の取り組み）

	司会	山口大学大学院医学系研究科 救急医学 京都橘大学救急救命学科	鶴田 良介 益満 茜
O1-1	人口構造の変化に伴う小児救急搬送の課題	新潟大学医歯学総合病院 高次救命災害治療センター	額賀 俊介
O1-2	岐阜県独自の外傷ロードアンドゴーの有用性	岐阜大学医学部附属病院 高度救命救急センター	市橋 雅大
O1-3	高次医療機関転送を要した外傷患者の要因探索 - 病院前バイタルサインによる後方視的観察研究 -	古座川町立七川診療所 内科	福井 智也
O1-4	静脈路確保とアドレナリン投与の包括的指示によりアドレナリン投与までの時間は短縮されたか？	山梨県立中央病院 高度救命救急センター	岩瀬 史明
O1-5	救急救命士が主体となる地域医療支援型ドクターカーシステムの社会実装への取り組み（第2報）	三重大学医学部附属病院 高度救命救急・総合集中治療センター	羽根 敦也
O1-6	救急隊員における Virtual reality を活用した病院前救護の教育効果～役職による差異の検討～	日本体育大学 保健医療学部 救急医療学科／日本体育大学大学院 保健医療学研究科	原田 諭
O1-7	救急救命士に対する e-learning と救急車走行中における腹部超音波検査の実施可能性に関する検討	岡山大学病院 地域医療 DX 講座	上田 浩平

10:00～10:42

口演 2

メディカルコントロール 2（調査報告）

	司会	兵庫県立西宮病院救命救急センター 聖隷三方原病院	鶴飼 勲 早川 達也
O2-1	救急車の病院滞在時間に関連した要因：コロナ禍の影響を考慮したコホート研究	金沢大学附属病院 先端医療開発センター／京都大学大学院 医学研究科 社会疫学分野	上野 恵子
O2-2	新型コロナウイルス感染症における救急搬送困難事案の検証報告：横浜市メディカルコントロール協議会 WG より	横浜市立みなと赤十字病院 救命救急センター	武居 哲洋
O2-3	COVID-19 罹患と要介護度が在宅看取りに与える影響：医療レセプトデータによる効果媒介分析	広島大学病院 総合内科・総合診療科	宮森 大輔
O2-4	名古屋市における院外心停止患者の搬送先による予後の違いと関連因子の検討	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター 救急科	加藤 明裕
O2-5	茨城県脳卒中救急搬送全例調査の報告	筑波大学附属病院 脳卒中科	田中 駿
O2-6	Google マップ®を用いた救急車搬送時間の予測についての前向き観察研究	川崎医科大学 救急医学／川崎医科大学 医学部 医学科	高橋 治郎

10:50 ～ 11:40

口演 3

高齢者救急と地域医療

司会

長崎大学病院
浜松医科大学地域医療学講座

山下 和範
吉野 篤人

- O3-1 日本固有の餅文化による食物誤嚥・窒息発生数への影響
国際医療福祉大学成田病院救急科 藤島 義輝
- O3-2 高齢者の「転倒の原因」は急性疾患の合併予測に有用か
昭和医科大学病院 救急診療科 垂水 庸子
- O3-3 超高齢者（90 歳以上）の偶発性低体温症心停止に対する V-A ECMO 療法の有効性：12 症例の検討
会津中央病院 救命救急センター 大村真理子
- O3-4 II 型呼吸不全で搬送され人工呼吸器管理後に診断された高齢者神経筋疾患の 3 例
社会医療法人近森会近森病院 吉村 和樹
- O3-5 救急外来における理学療法介入の実態と、帰宅可否を予測する因子の特定：後ろ向き観察研究
相澤病院 救命救急センター 杉本 龍
- O3-6 在宅医療から東京都指定二次救急医療機関に紹介となった患者に関する分析
練馬光が丘病院 総合救急診療科 救急部門 久下 晶子
- O3-7 地域救急医療の RRS としてドクターカー（D-ER）を活用する
白岡中央総合病院 救急科 鎌田 太郎

11:40 ～ 12:22

口演 4

生涯忘れない症例 1（ER 編）

司会

福井大学医学部附属病院救急科総合診療部
総合南東北病院救急集中治療科 / 福島県立医科大学救急・生体侵襲制御学講座

林 寛之
比留間孝広

- O4-1 「眠たい」という主訴のみで救急搬送された無痛性 Stanford A 型急性大動脈解離
練馬光が丘病院 総合救急診療科 救急部門 北井 勇也
- O4-2 瀕死の産科救急症例へ VA-ECMO を導入した事案
鹿児島市立病院 救急科 大西 広一
- O4-3 脊髄円錐部梗塞の 2 症例
聖隷横浜病院 救急科 (ER) 入江 康仁
- O4-4 Todd 麻痺を伴う低血糖を呈した Marchiafava-Bignami 病による痙攣重積発作の一例
順天堂大学 医学部 救急・災害医学講座 桑田 力丸
- O4-5 急変への対応で気道確保の重要性を痛感した急性性喉頭蓋炎の 1 例
雄勝中央病院 國塚 久法
- O4-6 肺塞栓症を合併した巨大卵巣腫瘍の 1 例
もりえい病院 外科 増田 亨

12:50 ～ 13:50

ランチョンセミナー 5

司会

順天堂大学 医学部 救急・災害医学講座

近藤 豊

- LS5 生活空間における高分解能レーダーシステムによる転倒事故の早期検知・予防
慶應義塾大学 医学部 救急医学教室 本間康一郎
共催：トータルフューチャーヘルスケア株式会社

14:00 ~ 14:42

口演 5

ER

	司会	昭和医科大学江東豊洲病院救急診療科 千葉市立海浜病院 救急科	佐々木 純 本間 洋輔
O5-1	メトロプロミドの持続静脈投与とボーラス静脈投与における有効性の比較：システマティックレビューおよびメタアナリシス	京都大学大学院医学研究科 予防医療学分野	小野寺隆太
O5-2	胸痛患者における急性大動脈解離と急性冠症候群の鑑別に対する OPQRST 症状評価の有用性：前向き観察研究	洛和会音羽病院 救命救急センター・京都 ER	村田 旭
O5-3	特発性脊髄硬膜外血腫の救急外来初診における診断遅延に関する検討	福井県立病院 救命救急センター	谷崎 眞輔
O5-4	京都市救急外来における訪日外国人の診療実態と運営課題 ― 後方視的多面的解析	京都第一赤十字病院	岡田 信長
O5-5	当院救急医療センターの特徴と重症患者の対応について	昭和医科大学 救急・災害医学講座	昼間 楓
O5-6	地域中核救急病院における 2024 年度の救急活動	野崎徳洲会病院救急センター	千代 孝夫

14:50 ~ 15:40

口演 6

高齢者救急における ACP

	司会	医療法人社団悠翔会 悠翔会在宅クリニック品川・藤沢市民病院救命救急センター 済生会千里病院千里救命救急センター	井上 淑恵 林 靖之
O6-1	高齢者における外因性疾患と内因性疾患の ACP 施行率差：ACP-2 study の Post-hoc 解析	神戸市立医療センター中央市民病院 救命救急センター	白川 和宏
O6-2	豊川市における人生の最終段階にあり心肺蘇生を望まない心肺停止傷病者への救急隊活動ガイドラインに関する実態調査報告	豊川市医師会／医療法人平寿会クリニックすみた	隅田 英憲
O6-3	都内救命救急センターにおける高齢の心肺停止患者に対するドクターカー運用の効果	東京都立広尾病院 救命救急センター	吉川 慧
O6-4	超高齢者県高知県における 80 歳以上の救急搬送患者推移	高知大学 医学部 危機管理医療学	西山 謹吾
O6-5	当院救急外来経由で入院した超高齢患者におけるアドバンスケアプランニング (ACP) の実践状況	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 救急科	加藤 久晶
O6-6	90 歳以上の超高齢患者における気管挿管後転帰の後方視的検討	八戸市立市民病院 救命救急センター	長尾万里華
O6-7	ICU に入室した緊急気管挿管患者における年齢と死亡・気管切開の関連性：単施設後方視的研究	神戸市立医療センター中央市民病院 救命救急センター	大橋孝太郎

15:40 ～ 16:30

口演 7

医療の質の評価・医療安全・RRS

司会

大阪大学大学院 医学系研究科 救急医学
兵庫医科大学次世代型救急災害医療学講座

入澤 太郎
寺嶋真理子

- O7-1 ICU に入室する院内急変症例の死亡率及び急変前と急変 24 時間前の NEWS の検討
岐阜県総合医療センター 看護部 八田 大
- O7-2 呼吸数測定推進と病棟ラウンド導入による院内急変対応体制の強化～ EWS 活用を通じた入力率向上と RRT・心停止対応改善の取り組み～
横浜市立市民病院 救急診療科／横浜市立大学 医学部 救急医学教室 野垣 文子
- O7-3 救急外来からの入院患者における unexpected ICU admission の臨床的特徴
済生会横浜市東部病院 集中治療科 星野 哲也
- O7-4 多忙な救急外来における再受診データ自動蓄積システムの構築と運用
浦添総合病院 救命救急センター 高橋 公子
- O7-5 ER 帰宅患者の再搬送を減らすために—ER での GAPS (Glasgow Admission Prediction Score) 導入により救急再搬送率は減少する—
湘南藤沢徳洲会病院 救急総合診療部 鎌形 悠
- O7-6 敗血症患者の救急外来受診時刻と院内死亡率の関連
国立国際医療センター 救命救急センター・救急科／聖路加国際病院 救急科・救命救急センター 西岡 樹
- O7-7 二次救急輪番制度での多数患者来院予測日の備え「1 日 120 台の救急車、1000 人以上の来院者へ対応」
松山赤十字病院 救急部 森實 岳史

16:30 ～ 17:20

口演 8

重症度・予後の評価

司会

横浜市立大学附属病院 救急科
横浜市立みなと赤十字病院 救命救急センター

大井 康史
武居 哲洋

- O8-1 重症外傷患者における肝硬変と予後の関連に関する損傷部位別の検討
東京科学大学病院 救命救急センター 杉本 桃子
- O8-2 愛知県における交通死亡事故の現状と課題
名古屋市立大学大学院 医学研究科 救命救急医療学 松嶋 麻子
- O8-3 四輪自動車の乗車位置が交通事故患者の生命予後及び解剖学的重症度と与える影響
神戸大学大学院 医学研究科 外科系講座 災害・救急医学分野 鶴澤 佑
- O8-4 千葉県交通事故死亡事例検証会での死因に関する検討
国際医療福祉大学 医学部 法医学／千葉大学大学院 医学研究院 法医学 本村あゆみ
- O8-5 死体検案から考える救急医療 - 500 例の自験例から -
松尾医院 松尾 信昭
- O8-6 Quantitative- Capillary Refill Time(Q-CRT) と National Early Warning Score(NEWS) を組み合わせた救急外来死亡予測スコアの検討
横浜市立大学 附属病院 救急科 佐藤 公亮
- O8-7 専用機器で定量化した CRT は救急患者の重症度と関連する
千葉大学大学院 医学研究院 救急集中治療医学 三輪 弥生

第7会場【大阪国際会議場 10F 会議室 1009】

9:10 ～ 10:20

ワークショップ 01

骨・軟部組織感染症に対する治療戦略

	司会	福岡大学病院 救急治療センター 関西医科大学 救急医学講座	喜多村泰輔 齊藤 福樹
WS01-1	岩手県高度救命救急センターにおける溶連菌属による皮膚軟部組織感染症の30例の検討	岩手医科大学救急・災害医学	高橋 学
WS01-2	当院で軟部組織感染症に対しCLAPによる治療を行った2例	神戸大学大学院 整形外科／神戸大学医学部付属病院 救命救急科	松宮 豊
WS01-3	重症骨軟部組織感染に対する治療戦略～当施設の工夫と試み～	岩手医科大学 救急災害医学講座 岩手県高度救命救急センター	菅 重典
WS01-4	骨・軟部組織感染症治療におけるCLAP療法の現状と臨床的課題	横浜国立大学附属市民総合医療センター 高度救命救急センター／横浜国立大学整形外科	松本 匡洋
WS01-5	骨・軟部組織感染症に対する局所抗菌薬治療の有効性 ～持続局所抗菌薬灌流（CLAP）を中心に～	兵庫県立加古川医療センター 整形外科／CLAP研究会	高原 俊介

10:50 ～ 12:20

パネルディスカッション 05

中毒診療 診断から治療まで

	司会	神戸市立医療センター中央市民病院 救命救急センター さいたま赤十字病院 高度救命救急センター	有吉 孝一 清田 和也
PD05-1	中毒診療の向上にむけて	国際医療福祉大学成田病院救急科	千葉 拓世
PD05-2	中毒診断は英知の結集である	国際医療福祉大学 医学部 法医学／千葉大学 大学院医学研究院 法医学／ 東京大学 大学院医学系研究科 法医学	本村あゆみ
PD05-3	日本における市販薬の過量服用による救急患者の疫学的特徴に関する多施設共同前向き研究	埼玉医科大学病院 臨床中毒科	喜屋武玲子
PD05-4	中毒診療の多様化への対応に法医学教室との連携は重要である	福岡大学病院 救命救急センター	泉谷 義人
PD05-5	多職種で取り組む中毒診療 ～薬剤師の役割を再考する～	神戸市立医療センター中央市民病院 薬剤部	田村 亮
PD05-6	Hybrid ER Systemを用いた体外循環式心肺蘇生法を導入し、救命した重症急性カフェイン中毒の経験	さいたま赤十字病院 高度救命救急センター	松尾健太郎

12:50 ~ 13:50

ランチョンセミナー 6

救命救急センターにおけるウンドハイジーンて？

司会 日本赤十字社医療センター 救命救急センター 諸江 雄太

- LS6-1 Biofilm 対策としての創傷衛生 / ウンドハイジーン 産業医科大学病院 形成外科 遠藤 淑恵
- LS6-2 デブリはしたけどヌメヌメとして膜が張ってきた熱傷創 ... さあどうする？ JCHO 中京病院 第2 救命救急センター / 災害医療センター 黒木 雄一
- LS6-3 軟部組織感染症にも、あの、透き通った液体とゲルを使ってみました。 日本赤十字社医療センター 救命救急センター 諸江 雄太
- 共催：ピー・ブラウンエスクラップ株式会社

14:00 ~ 15:30

ワークショップ 02

パラダイムシフトを迎えた熱傷診療

司会 大阪大学救急医学 織田 順
慶應義塾大学医学部救急医学 佐々木淳一

- WS02-1 いのち輝く熱傷診療 - 革新的治療のゆくえ - 杏林大学 医学部 救急医学 海田 賢彦
- WS02-2 救命・機能・整容を考慮した乳幼児熱傷治療戦略 横浜市立大学附属市民総合医療センター 高度救命救急センター / 横浜市立大学 医学部 救急医学 / 横浜市立大学 医学部 形成外科学 黒柳 美里
- WS02-3 当院における熱傷に対する壊死組織除去剤ネキソブリッド®の使用成績について 鳥取大学医学部附属病院高度救命救急センター 生越 智文
- WS02-4 IV 度熱傷有無、母床試験の観点が植皮生着を向上させる JCHO 中京病院 救急科 中島 紳史
- WS02-5 自家培養表皮 JACE の使用は重症熱傷患者の生命予後を改善するか 後ろ向きコホート研究による検討 東海大学医学部総合診療学系救命救急医学 青木 弘道
- WS02-6 乾燥同種培養表皮 Allo-JaCE03 の開発状況 香川大学 医学部 形成外科学 坂本 道治

15:40 ~ 17:10

ワークショップ 03

脊髄損傷最新の知見 基礎研究から臨床応用まで

司会 関西医科大学総合医療センター 脳神経外科 岩瀬 正顕
医学研究所北野病院 鈴木 義久

- WS03-1 脊椎脊髄外傷の最近の動向 関西医科大学総合医療センター 脳神経外科 岩瀬 正顕
- WS03-2 腰仙椎外傷の最近の動向 関西医科大学総合医療センター 救命救急センター 救急医学講座 齊藤 福樹
- WS03-3 iPS 細胞を用いた脊髄損傷に対する再生医療 慶應義塾大学 医学部 整形外科 名越 慈人
- WS03-4 急性期から展開するリハビリテーションと診療連携 東京大学医学部附属病院 リハビリテーション科 緒方 徹
- WS03-5 脊髄損傷に対する急性期治療戦略の実践と今後の課題 横浜市立大学附属市民総合医療センター 高度救命救急センター / 横浜市立大学 整形外科 松本 匡洋

17:30 ~ 18:30

イブニングセミナー 1

J-STAD Expert Seminar 2025 - 集え、敗血症を極めたい若者達！ -

	総合司会	洛和会音羽病院 救命救急センター・京都 ER	石倉 宏恭
ES1-1	臨床救急医が探求する PIICS		
	コメンテーター	済生会宇都宮病院栃木県救命救急センター 秋田大学救急・集中治療医学講座	小倉 崇以 佐藤 佳澄
	演者	神戸大学医学部附属病院災害・救急医学分野	中村 謙介
ES1-2	AI 画像解析における血液細胞形態の定量的評価		
	コメンテーター	安曇野赤十字病院救急科・集中治療部 岩手医科大学救急・災害医学講座	望月 勝徳 高橋 学
	演者	東京慈恵会医科大学救急・災害医学講座	田上 隆
ES1-3	PMX-HP が有効な敗血症患者群とは？～ BEAT-SHOCK レジストリの結果から～		
	コメンテーター	旭川医科大学救急医学講座	丹保亜希仁
		沖縄県立南部医療センター救急・集中治療科	星野 耕大
	演者	国立病院機構仙台医療センター救急科	川副 友
ES1-4	【総括】敗血症および敗血症性 DIC 治療の近未来		
	演者	洛和会音羽病院 救命救急センター・京都 ER	石倉 宏恭
共催：J-STAD 研究会 / 旭化成ファーマ株式会社 / シスメックス株式会社 / 東レ株式会社 / 東レ・メディカル株式会社			

第8会場【大阪国際会議場 10F 会議室 1010・主催者控室 10-1・10-2】

9:10～10:00

口演 9

血液・免疫疾患とアナフィラキシー

司会

順天堂大学浦安病院
三重大学医学部附属病院 高度救命救急・総合集中治療センター

末吉孝一郎
鈴木 圭

- O9-1 アルガトロバン投与により偽性低フィブリノゲン血症を呈したヘパリン起因性血小板減少症 (HIT) の1例
愛媛県立中央病院 救急科 二宮 鴻介
- O9-2 非外傷性後腹膜血腫を契機に診断された後天性血友病 A の1例
鹿児島大学病院 救急集中治療医学分野 救急科 岩崎 嵩雄
- O9-3 喉頭浮腫による窒息を契機に診断しえた遺伝性血管性浮腫 (HAE) の1例
群馬大学医学部附属病院 救命救急センター 川原 康平
- O9-4 ジアフェニルスルホン (Dapsone, DDS) 内服中にメトヘモグロビン (MetHb) 血症を来した2例の検討
福岡大学 医学部 附属病院 救急部 山田 継太
- O9-5 心肺停止で搬送され HCU で化学療法を実施し、着用例自動除細動器を処方して自宅独歩退院した心臓中隔 DLBCL Stage IV 患者の一例
名古屋掖済会病院 救急科 小川健一郎
- O9-6 急速に進行する神経症状から傍腫瘍性神経症候群を疑った症例
鹿児島大学病院 救命救急センター 野口 航
- O9-7 当院で経験したヨード造影剤使用下で発生したアナフィラキシーによる心停止の2例
八戸市立市民病院 小野 文子

10:00～10:50

口演 10

終末期医療・医療倫理

司会

帝京大学医学部外科学講座 Acute Care Surgery 部門
総合大雄会病院救命救急センター

伊藤 香
宮部 浩道

- O10-1 「人生会議」を考える大分県民の会～設立からの取り組みと今後の展望
大分大学 医学部 救急医学／「人生会議」を考える大分県民の会 安部 隆三
- O10-2 日本における救急医が行う Advance Care Planning の現状:ACP-2study より
新潟大学医歯学総合病院 高次救命災害治療センター 八幡えり佳
- O10-3 当院における Advance Care Planning の検討
慶應義塾大学 医学部 救急医学 高橋 亜実
- O10-4 Time Limited trial (TLT) を経て緩和的抜管を行った一例
日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 救急科 神原 淳一
- O10-5 医療倫理的側面より治療方針に苦慮した独居の認知症高齢者の外傷症例
弘前大学医学部附属病院 高度救命救急センター 横田 貴志
- O10-6 救急現場での緊急の意思決定・自宅での看取りとなった1例、1年後の家族の語り
宇治おうばく病院 精神科 勝尾 一史
- O10-7 治療抵抗性の重症 ARDS に対し VV-ECMO 導入前の Time Limited Trial(TLT) 設定が効果的だった一例
東京都立 墨東病院 救命救急センター 屋宜真央子

10:50 ~ 11:40

口演 11

輸液・輸血

	司会	手稲溪仁会病院救命救急センター 日本赤十字社医療センター・救命救急センター	奈良 理 林 宗博
O11-1	当センターにおけるクリオプレシテートの使用経験	三重大学医学部附属病院 高度救命救急・総合集中治療センター	野村 克樹
O11-2	中心静脈カテーテルを用いた急速輸血における回路内圧と溶血の関係	九州大学病院 集中治療部	牧 盾
O11-3	輸血療法に関する知識の定量的評価	神戸市立医療センター中央市民病院 救命救急センター	坂谷 朋子
O11-4	重症外傷では、低体温が軽微であっても赤血球輸血の必要性は増加する	沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 救急・集中治療科/ 国立国際医療センター 糖尿病内分泌代謝科	阿部 勇樹
O11-5	末梢静脈カテーテルからのノルアドレナリン投与の安全性及び有益性の検討：スコーピングレビュー	自治医科大学附属さいたま医療センター 救急科	熊井戸悠喬
O11-6	代謝性アシドーシスを呈する患者に対する高張もしくは等張炭酸水素ナトリウム液の投与に関する検討	静岡県立総合病院 救命救急科／静岡県立総合病院 集中治療科／静岡県立総合病院 急変対応科	成田 知大
O11-7	低ナトリウム血症の管理にバソプレシンを使用し安全に補正・管理を行った一例	刈谷豊田総合病院 麻酔科救急集中治療部	山田 菜央

11:40 ~ 12:40

口演 12

熱傷

	司会	杏林大学医学部救急医学 富山大学 医学部 救急医学講座	海田 賢彦 土井 智章
O12-1	自家培養表皮（ジェイス）とポリヘキサニド含有創傷製品（プロントザン）併用により救命できた広範囲熱傷患者の治療経験	静岡県立総合病院 高度救命救急センター	春田 浩一
O12-2	DDB 症例に対する新しい化学的デブリッドマン製剤、ネキソブリッドと bFGF 製剤の併用の効果と可能性	地方独立行政法人東京都立病院機構 東京都立広尾病院 形成外科	森田 尚樹
O12-3	スプレー缶関連事故による熱傷 23 例の検討	兵庫県災害医療センター救急部	菊田 正太
O12-4	超高齢熱傷患者に対する NexoBrid® と RECELL® の使用経験	南和歌山医療センター 救命救急科	田中紗友美
O12-5	受傷早期の熱傷に対するネキソブリッド® の使用がデマルケーションの早期判断に有用であった 4 症例の検討	順天堂大学医学部附属浦安病院救急診療科	河添 晶
O12-6	広範囲熱傷に生じた播種性 Trichosporon asahii 症の 1 例	鳥取大学附属病院 高度救命救急センター	山本 章裕
O12-7	アスファルト熱傷の 1 例	徳島県立三好病院 救急科	秋本 雄祐
O12-8	セメント粉による化学熱傷の一例	国立病院機構 北海道医療センター救急科	定本 圭弘

14:00 ~ 14:50

口演 13

中毒を科学する

司会 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 稲田 眞治
高知赤十字病院救命救急センター 原 真也

- O13-1 救急医療施設に搬送された市販薬の過量服用患者の依存・乱用の実態、および心理社会的特徴について
埼玉医科大学病院臨床中毒科 小原佐衣子
- O13-2 当院における急性薬物中毒患者と近医精神科の連携について
伊那中央病院 救急科 吉川 純子
- O13-3 処方薬と市販薬における薬物中毒の臨床的な特徴の比較
昭和医科大学 島田 拓哉
- O13-4 精神科通院歴と入院中の精神科介入が急性中毒患者の再入院に与える影響：単施設後方視的研究
藤田医科大学 救急医学総合内科学講座 太田 拓
- O13-5 精神科常勤医不在の救急病院における薬物過量内服患者に関する臨床的検討
東京ベイ・浦安市川医療センター 救急集中治療科 田中 翔悟
- O13-6 二酸化炭素中毒：スコーピングレビュー
筑波大学附属病院 救急・集中治療科 横田 航志
- O13-7 後天性メトヘモグロビン血症患者の集団発生で経験した多施設連携の重要性
いわき市医療センター 救命救急センター 松野恵理哉

14:50 ~ 15:40

口演 14

中毒 1（医薬品）

司会 足利赤十字病院 菊池 広子
新潟市民病院救命救急・循環器病・脳卒中センター 廣瀬 保夫

- O14-1 鉄剤過剰内服で急性肝不全を呈しキレート療法で重症化を回避できた若年女性の一例
東京都立墨東病院 高度救命救急センター 吉田ジェイソン
- O14-2 無承認医薬品内服に伴う薬剤性電解質異常と循環不全の一例
東京科学大学病院救命救急センター 橋爪 拓海
- O14-3 NSAIDs 投与中に痙攣重積発作をきたしたレボフロキサシン中毒の1例
日本大学 医学部 救急医学系 救急集中治療医学分野 矢賀部元響
- O14-4 ジスチグミンとベタネコールの併用によりコリン作動性クリーゼを来した一例
宮崎県立延岡病院 救命救急センター 田崎 和志
- O14-5 致死量のアセトアミノフェン中毒に対して胃洗浄を含む標準的治療を行い救命した一例
神戸市立医療センター中央市民病院 救命救急センター 寺本 昇生
- O14-6 多剤耐性結核菌に対する抗結核薬が薬剤性 QT 延長症候群と Torsades de Pointes を惹起し、補助循環を含めた集学的治療を要した一例
大阪国際メディカル&サイエンスセンター 大阪けいさつ病院 益山 竜熙
- O14-7 SpO₂ と SaO₂ の乖離から診断に至った、薬剤性メトヘモグロビン血症の一例
聖マリアンナ医科大学 救急医学 佐々木大志

15:40 ~ 16:30

口演 15

中毒 2 (抗精神薬)

	司会	近畿大学奈良病院第3次救命救急センター 社会医療法人蘇西会松波総合病院救命救急センター	中尾 隆美 山口 均
O15-1	Lacosamide と Lamotrigine の過量服用により洞不全症候群を呈し、血液浄化法が有効と考えられた1例	順天堂大学医学部附属練馬病院 救急・集中治療科	發知 佑太
O15-2	症候性てんかん発作に対してホスフェニトインを投与後に心停止に至った1例	筑波大学附属病院 救急・集中治療科	小野 貴広
O15-3	遷延性低血糖を呈したデキストロメトルファン中毒の1例	前橋赤十字病院 集中治療科・救急科	水野 雄太
O15-4	急性リチウム中毒患者に間欠的血液透析 (HD) と持続的血液ろ過透析 (CHDF) の交互透析を施行した1例	順天堂大学医学部附属順天堂浦安病院	下野 壮大
O15-5	Levomepromazine の持つナトリウムイオンチャネル遮断作用の可能性	麻生飯塚病院 救急科	伊賀健一郎
O15-6	VA-ECMO 離脱後に致死的不整脈が再燃した三環系抗うつ薬中毒の1例	堺市立総合医療センター 救命救急センター	工藤 圭一
O15-7	ボディーバッカー症候群に PRES を合併したメタンフェタミン中毒の1例	福島県立医科大学救急医療学講座	大山亜紗美

16:30 ~ 17:30

口演 16

中毒 3 (化学薬品)

	司会	聖路加国際病院 救急科・救命救急センター 荒尾市立 有明医療センター 救急科	大谷 典生 松園 幸雅
O16-1	純度 99%以上のトリクロロエチレンに暴露し搬送された3例	米沢市立病院 救急科・集中治療科	杉浦明日美
O16-2	MRI にて可逆性の海馬腫大を認めたグルホシネート中毒の1例	旭中央病院 救命救急センター	糟谷美有紀
O16-3	急性トリレンジイソシアネート中毒により呼吸不全を来した1例	大分大学医学部救急医学	梶原 大輝
O16-4	硝酸フューム吸入による急性呼吸窮迫症候群 (ARDS) の1例	医誠会国際総合病院	大川 惇平
O16-5	偽性高乳酸血症を呈したエチレングリコール中毒の1例	沖縄県立中部病院 救急科	高橋 慶多
O16-6	摂取 12 時間後に搬送され救命したエチレングリコール中毒の1例	東北医科薬科大学病院 救急・集中治療科	島田 昂志
O16-7	トキシドロームからエチレングリコール (EG) を推定し良好な転帰を得た心肺停止の1例	東海大学救命救急科	前田安優実
O16-8	硫化水素中毒に対し高気圧酸素療法とステロイド投与を施行した1例	順天堂大学医学部附属静岡病院 救急診療科	田中 規子

第9会場【大阪国際会議場 12F 特別会議場】

9:10～10:40

ワークショップ 04

救急科専門医にとってのダブルボードの在り方

司会

藤田医科大学病院救急総合内科
日本医科大学付属病院 高度救命救急センター

岩田 充永
中江 竜太

WS04-1 高齢化社会における救急医と総合診療医のダブルボード取得による相乗効果

福井大学医学部附属病院 救急科総合診療部

林 寛之

WS04-2 外科専門医とのダブルボードについて

東京都済生会中央病院 救命救急センター

須田秀太郎

WS04-3 救急×脳神経外科ダブルボードの価値ー救急医療の最前線で求められる専門性

日本医科大学付属病院 高度救命救急センター

中江 竜太

WS04-4 IVRの現場から考える救急医の新たなキャリアパス～救急IVR認定医～

昭和医科大学 医学部 救急・災害医学講座

鈴木 恵輔

WS04-5 救急科×小児科のダブルボードが補う専門的空白領域

東京都立小児総合医療センター 救命救急科

萩原 佑亮

WS04-6 感染症をサブスペシャリティとする救急医の育成

日立総合病院 救急集中治療科

橋本 英樹

WS04-7 ER型救急におけるダブルボード救急医は、各専門診療科に所属してこそ真価を発揮する

聖隷浜松病院 外傷救急外科

伊良部真一郎

WS04-8 千葉大学病院のサブスペシャリティ研修支援体制

千葉大学大学院医学研究院救急集中治療医学

柄澤 智史

10:50～12:20

ワークショップ 05

【IVR学会合同企画】救急IVR～あなたならどうしますか？治療指針やデバイス選択と一緒に考えよう

司会

帝京大学医学部放射線科学講座
藤田医科大学病院 高度救命救急センター

近藤 浩史
船曳 知弘

WS05-1 上腸間膜動脈血栓症の一例 ～さて、どうするか？～

医療法人 徳洲会 札幌東徳洲会病院 画像・IVRセンター／医療法人 徳洲会 札幌東徳洲会病院 救急集中治療センター

松田 律史

WS05-2 医原性鎖骨下動脈損傷に対する治療戦略

公立豊岡病院 救急集中治療科

間 崇史

WS05-3 上部消化管出血に対する治療の選択

武蔵野赤十字病院 救命救急科

渡辺真那斗

12:50～13:50

ランチョンセミナー 7

司会

琉球大学大学院医学研究科 救急医学講座

梅村 武寛

LS7 モニタリングで変わる救急医療の未来

日本医科大学大学院医学研究科 救急医学分野

横堀 將司

共催：マシモジャパン株式会社

14:00 ～ 15:30

スポンサードシンポジウム 1

救命のゴールデンアワーを制する！ Hybrid ER が変える救急医療の最前線

	司会	東北大学大学院／川崎幸病院 藤田医科大学病院救急科	久志本成樹 船曳 知弘
SSY1-1	外傷ドクターカーによるプレホスピタル診療とハイブリッド ER による情報統合型トラウマ・システムの構築	島根大学医学部附属病院 Acute Care Surgery 講座	渡部 広明
SSY1-2	救急 IVR における HERS 活用：IVR 医の視点から	帝京大学医学部放射線科学講座	近藤 浩史
SSY1-3	4D Brain Perfusion の組み入れを考慮した大血管重症ショック症例に対するハイブリッド ER の活躍	自治医科大学附属さいたま医療センター救急科	守谷 俊
SSY1-4	Hybrid ER 時代の救急初期診療を支える Abierto Cockpit for ER	関西医科大学総合医療センター救急医学科	丸山 修平
共催：キャンノンメディカルシステムズ株式会社			

15:50 ～ 17:20

ワークショップ 06

救急手術ビデオセッション

	司会	米盛病院 島根大学医学部 Acute Care Surgery 講座	大村 健史 渡部 広明
WS06-1	Resuscitative Balloon Occlusion of the Inferior Vena Cava (REBOVC) の利点と課題	杏林大学 医学部 救急医学	持田 勇希
WS06-2	REBOVC を用いた IVC 損傷の修復	済生会横浜市東部病院	山下幾太郎
WS06-3	術式選択に苦慮したⅢb型脾頭部損傷の1手術例	島根大学 医学部 Acute Care Surgery 講座	岡 和幸
WS06-4	鈍的横隔膜損傷に対する鏡視下修復術の実際ー胸から？腹から？ー	埼玉医科大学 総合医療センター 高度救命救急センター	町田はるか
WS06-5	胸腔背側の難治性出血に対する固定型パッキング：エンドクローズ®を用いたDCS戦略	済生会横浜市東部病院	濱崎佐和子

第 10 会場【大阪国際会議場 12F 会議室 1202】

9:10 ～ 10:10

主題関連セッション 7

中毒診療

司会 近畿大学奈良病院第 3 次救命救急センター
独立行政法人地域医療機能推進機構中京病院 中尾 隆美
真弓 俊彦

- 主 O7-1 前線医療機関における中毒診療の限界と展望
医療法人徳洲会 札幌東徳洲会病院 救急集中治療センター 佐藤 洋祐
- 主 O7-2 多様化する急性中毒の変化
東海大学 医学部 救命救急医学 山本 理絵
- 主 O7-3 多職種連携により生体試料分析体制を構築し中毒診療に生かす
北里大学 医学部 救命救急医学 長田真由子
- 主 O7-4 消化管除染における内視鏡的胃洗浄の適応と有効性
北里大学 医学部 救命救急医学 金 宗巧
- 主 O7-5 急性一酸化炭素中毒に対する高気圧酸素治療の有効性の評価：系統的レビューおよびメタ解析
山口大学 大学院医学系研究科 救急医学講座 藤田 基

10:20 ～ 11:20

主題関連セッション 8

移植医療・終末期の先にひろがる世界を知る

司会 岡山大学病院高度救命救急センター
大阪急性期・総合医療センター 救急診療科 中尾 篤典
藤見 聡

- 主 O8-1 臓器提供は結論を急がない：熟考のプロセスから学ぶ教育的課題
岡山大学病院 救命救急科 湯本 哲也
- 主 O8-2 臓器提供の選択肢提示率向上を目指すのに必要な要因は何か？～当大学 2 病院全体の実施状況の検証をふまえて～
聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院／聖マリアンナ医科大学病院 若竹 春明
- 主 O8-3 「人」がつなぐ小児救命救急センターと移植医療
あいち小児保健医療総合センター 救急科 石川祥一郎
- 主 O8-4 臓器提供の選択肢提示を組み込んだ不可逆的全脳機能不全の診療フローチャートの作成とその効果
兵庫県立加古川医療センター 救命救急センター 小野雄一郎
- 主 O8-5 移植医療支援室を中心とした移植医療に関する教育活動
北里大学病院 救命救急災害医療センター 片岡 祐一

11:30 ～ 12:40

主題関連セッション 9

地域での搬送困難をうまないために出来ること

司会 千葉大学大学院救急集中治療医学
済生会福岡総合病院救命救急センター 富田 啓介
則尾 弘文

- 主 O9-1 三重県における救急搬送困難事案に対する体制整備の現状と課題
日本赤十字社 伊勢赤十字病院 救命救急センター／三重県救急搬送・医療連携協議会 説田 守道
- 主 O9-2 救急医療情報システムを用いた搬送困難事案一斉照会システムの導入と報告
信州大学医学部付属病院 高度救命救急センター 高山 浩史
- 主 O9-3 救急搬送困難解決に向けて「ハブ病院」として機能分担を舵取りする一
大阪赤十字病院 救命救急センター 水 大介

- 主 O9-4 「地域を一つの病院」として救急医療体制を整備することが重要である。
国立病院機構高崎総合医療センター 救急科 町田 浩志
- 主 O9-5 地域の救急医療においてバランサーとして機能する2次救急病院を目指して
ベルランド総合病院 急病救急部 濱口 満英
- 主 O9-6 離島を含む地方（へき地）における救急医療体制の現状と今後の展開～沖縄県における救急搬送事例の現況からみる体制構築～
沖縄県立中部病院 救急科／沖縄県立八重山病院 救急科 西山 隆
- 主 O9-7 COVID-19 第8波における救急搬送困難症例の転帰に関する多施設後方視観察研究
横浜市立市民病院 救命救急センター／
横浜市メディカルコントロール協議会
新型コロナウイルス感染症における救急搬送困難事案の検証ワーキンググループ 高橋 耕平

12:50 ～ 13:50

ランチセッション 8

アンチトロンビンの新たな作用と DIC の治療

- 司会 熊本大学大学院 生命科学研究部血液免疫病態解析学講座 伊藤 隆史
- LS8-1 生体内調節因子としてのアンチトロンビン～新規受容体発見と好中球活性制御～
岡山大学学術研究院医歯薬学域 創薬研究推進室／川崎医療福祉大学 臨床検査学科 高橋 陽平
- LS8-2 基礎から臨床へ、そして未来へ。～DICに挑む臨床最前線～
大阪医科薬科大学 救急医学教室 十時 崇彰
共催：一般社団法人 日本血液製剤機構

14:00 ～ 14:50

口演 17

環境障害

- 司会 昭和医科大学救急・災害医学講座 土肥 謙二
順天堂大学医学部附属浦安病院救急診療科 三好ゆかり
- O17-1 低体温症による院外心肺停止患者の神経学転帰に関連する病院前の要因
日本医科大学付属病院 高度救命救急センター 高山 航
- O17-2 当院における偶発性低体温症と熱中症の体組成の比較
昭和医科大学 医学部 救急災害医学講座 永樂 学
- O17-3 腸管障害を合併したⅣ度熱中症是最重症である一既存のバイオマーカー I-FABP の活用と可能性～
大阪府立中河内救命救急センター 松浦 裕司
- O17-4 時間の意識が蒸散冷却法の効果を高める～重症熱中症の予後改善に向けて身近にできること～
春日井市民病院 救命救急センター 近藤 圭太
- O17-5 熱中症Ⅳ度における DIC 発症の検討
関西医科大学救急医学講座 大石 峻裕
- O17-6 高温環境下の運動時における経口補水液とスポーツドリンクの熱中症予防効果の比較
日本医科大学武蔵小杉病院 救命救急科／警察共済組合兵庫支部診療所芦屋分室 神田 潤
- O17-7 スキューバダイビングから24時間経過後の飛行機搭乗中に心肺停止に至った減圧症疑いの1例
鹿児島大学病院 救命救急センター 永嶋 寛人

14:50 ～ 15:40

口演 18

働き方改革・労務管理・医療経済

		司会	米盛病院救急科 秋田大学 救急・集中治療医学講座	川原 加苗 中永士師明
O18-1	地方都市にある救命救急センターの救急専従医が医師の働き方改革導入下で急性期重症診療を確保するための取組と課題			
O18-2	当センターにおける救急医の労働環境改善への取り組みとその効果		長野赤十字病院 救命救急センター	岩下 具美
O18-3	公立病院における救急搬送受入へのインセンティブ導入の試み (地独) 堺市立病院機構 理事会／堺市立総合医療センター 救命救急科		りんくう総合医療センター 大阪府泉州救命救急センター	中尾 彰太
O18-4	インフレ・デフレ期によって変化する、救急出動件数に対する有効求人倍率の影響：縦断的生態学的研究		福井大学医学部附属病院 救急科	神川 洋平
O18-5	救急外来を受診する外国人旅行患者の現状と医療費問題について		東京科学大学 救命救急センター	安達 朋宏
O18-6	外来専従 ER 型の救急科による入院病床運用の効果		市立豊中病院 救急科	高橋 弘毅
O18-7	院内救命士のマルチタスク能力は病院経営に寄与するか？当院での取り組み		鹿児島市立病院 救命救急センター	隈 裕亮

15:40 ～ 16:30

口演 19

教育（専攻医・研修医・学生）

		司会	奈良県立医科大学 労働者健康安全機構 横浜労災病院	福島 英賢 中森 知毅
O19-1	チーフレジデントが語る：“みやくみやく”と伝承される専攻医主体のプログラム改革		医療法人鉄蕉会 亀田総合病院 救命救急科	関 美月
O19-2	複雑化する救急医療に対応する“救急総合診療医”育成—ER 型施設が提供する横断的専門研修プログラム—		兵庫県立尼崎総合医療センター 救急総合診療科	大木谷直樹
O19-3	ER における研修医と指導医の Educational Alliance の構築に関する質的研究		新潟市民病院 救急科／岐阜大学大学院医学系研究科医科学専攻医学教育学専攻	吉田 暁
O19-4	GM-ITE 結果をもとにした教育の検討		佐賀県医療センター好生館総合教育研修センター	甘利 香織
O19-5	救急外来での R2C2 In-the-Moment モデル（R2C2-ITM）が指導医の教育動機づけに与える影響		横浜市立みなと赤十字病院	土井 賢治
O19-6	医学部学生教育における高機能シミュレータの有効性：小児救急症例での評価時間を指標とした検討		九州大学病院 救命救急センター	賀来 典之
O19-7	働き方改革下での初期研修医オリエンテーション mini-ICLS/mini-JATEC 開催の試行錯誤		藤枝市立総合病院 救命救急センター 救急科	麻喜 幹博

16:30 ～ 17:30

口演 20

各施設における教育の工夫

	司会	元・公立昭和病院救命救急センター 獨協医科大学救急・集中治療医学講座	稲川 博司 和氣 晃司
O20-1	かんびょうを用いた縫合シミュレーターの開発～市販縫合シミュレーターの比較の一例～ 自治医科大学 医学部 救急医学講座／救命救急センター	杉田 真穂	
O20-2	冷凍保存ブタ臓器による外傷手術手技研究会：長期保存可能な飽和食塩溶液法固定臓器を併用した検討 －第3報		
O20-3	3D プリンター作製モデルを用いた輪状甲状靱帯切開シミュレーションの効果 東京医科大学 救急・災害医学分野 公立阿伎留医療センター	本間 宙 雅楽川 聡	
O20-4	空間ビデオ®（Apple、米国）を用いて構築した救急手技ビデオトレーニング 東京都立墨東病院 高度救命救急センター	松永 裕樹	
O20-5	初学者の学習意欲向上を目指した気管挿管 VR 教材” Airway VR” の開発 福井大学医学部附属病院 救急部	石本 貴美	
O20-6	生成系 AI を活用した救急シミュレーショントレーニングの学習者評価：パイロットスタディ 札幌医科大学 総合診療医学講座	神野 敦	
O20-7	ショート動画型 e ラーニングと従来講習による小児 BLS 教育の比較 旭川医科大学病院 救急医学講座	岩原 素子	
O20-8	当院における PoCUS 教育プログラム「Toyota-Hybrid-Education PoCUS」の有用性について トヨタ記念病院 救命救急センター 救急科	森川華也子	

17:30 ～ 18:30

イブニングセミナー 2

血友病患者さんの緊急時対応について

	司会	埼玉医科大学総合医療センター 輸血部	松本 剛史
ES2-1	止血機能異常症の救急対応の現状と課題 三重大学医学部附属病院 高度救命救急・総合集中治療センター	鈴木 圭	
ES2-2	血友病診療の特性 名古屋大学医学部附属病院 輸血部	鈴木 伸明	

共催：中外製薬株式会社

第 11 会場【大阪国際会議場 12F グラントック】

9:10 ～ 10:00

口演 21

感染症 1

司会 奈良県立医科大学 高度救命救急センター
東京ベイ浦安市川医療センター

川井 廉之
高橋 仁

- O21-1 集学的治療により救命し得た重症三日熱マラリアの一例
東京都立墨東病院 集中治療科 近藤くるみ
- O21-2 A 型ボツリヌス毒素製剤で破傷風による局所筋痙攣の改善を図った 1 例
山口大学医学部附属病院 先進救急医療センター 堤 春菜
- O21-3 肺炎球菌髄膜炎に脳室内膿瘍を合併し鑑別に頭部 MRI が有用であった 1 例
武蔵野赤十字病院 救命救急科 工藤 大雅
- O21-4 急激にⅡ型呼吸不全を呈した M S S A による壊死性気管気管支炎の一例
兵庫県立はりま姫路総合医療センター 救急科 清水 裕章
- O21-5 横紋筋融解症を合併したリステリア髄膜炎の 1 例
自治医科大学附属さいたま医療センター 救急科 白岡 裕毅
- O21-6 Hypervirulent *Klebsiella pneumoniae* により髄膜炎から脳膿瘍を形成した 1 例
東京都立墨東病院 集中治療科 後藤 崇夫
- O21-7 アンフェタミン中毒により NTHi による敗血症と CMV 肺炎をきたした 1 例
川崎医療生活協同組合 川崎協同病院 総合診療科／昭和医科大学 医学部 救急・災害医学講座 中村 元保

10:00 ～ 10:50

口演 22

感染症 2

司会 山梨大学医学部 救急集中治療医学講座
平塚市民病院救急科

森口 武史
葉 季久雄

- O22-1 *Edwardsiella tarda* による両側卵管膿瘍を来とし、敗血症性ショックに至った一例
国保直営総合病院君津中央病院 救急・集中治療科 斉藤 千宙
- O22-2 *Edwardsiella tarda* 感染による肝膿瘍から敗血症性ショックに至った一例
順天堂大学医学部附属浦安病院 救急診療科 松尾健太郎
- O22-3 感染性顎動脈瘤破裂による咽頭出血により出血性ショックを呈した一例
聖路加国際大学 尾崎 崇
- O22-4 *mecA* 遺伝子偽陰性となり抗菌薬加療が遅滞した TAVI 後 PVE の一例
藤枝市立総合病院 救命救急センター 林 直輝
- O22-5 健康成人に発症した非チフス性サルモネラ菌血症性心筋炎の 1 例
東京大学医学部附属病院 救急・集中治療科 矢野 篤
- O22-6 メタロ β ラクターゼ産生菌の腸腰筋膿瘍に対しセフィデロコル（フェトロージャ®）が奏功した 1 例
東京慈恵会医科大学 救急災害医学講座 市川 浩暉
- O22-7 *Capnocytophaga canimorsus* による脾臓摘出後重症感染症の 1 例
日本赤十字社和歌山医療センター 救急科・集中治療部 是永 章

10:50 ～ 11:40

口演 23

感染症 3

	司会	川崎医科大学救急医学 国立病院機構熊本医療センター救命救急センター	椎野 泰和 沢沢 崇行
O23-1	愛媛県立中央病院における壊死性筋膜炎の増加と A 群溶血性連鎖球菌増加の関連	愛媛県立中央病院 救急科	佐藤 裕一
O23-2	救急外来で血液培養採取後、帰宅となった患者の検討	東京都立墨東病院 救急診療科	大倉 淑寛
O23-3	血液培養ボトル供給低下への当院の対応とその影響	名古屋掖済会病院 救急科	吉田有美香
O23-4	当院における侵襲性肺炎球菌感染症の報告 ～その重症化予防戦略～	長崎大学病院 総合感染症科 感染制御教育センター	藤田あゆみ
O23-5	菌血症における抗菌薬選択と微生物学的不一致の背景要素：記述研究	筑波記念病院 救急科・集中治療科	小森 大輝
O23-6	淡水環境における溺水関連肺炎の微生物学的病因と臨床的特徴	東京科学大学病院救命救急センター	河原 直毅
O23-7	レジオネラ肺炎 12 症例における予測スコアに関する検討	むさしの救急病院	竹村 成秀

11:40 ～ 12:30

口演 24

皮膚・軟部組織感染

	司会	杏林大学医学部救急医学 国立国際医療センター	加藤聡一郎 福島 憲治
O24-1	軽微な外傷後に発症した遅発性毒素性ショック症候群の一例	武蔵野赤十字病院 救急科	後藤 彩花
O24-2	救命困難であった劇症型溶血性レンサ球菌感染症の一例	順天堂大学医学部附属浦安病院 救急診療科	平井 萌子
O24-3	皮膚軟部組織感染を契機に髄膜炎や脳膿瘍を発症した市中感染型 MRSA 感染症の一例	札幌医科大学医学部 救急医学講座	榎原 晃大
O24-4	大腸菌による菌血症・大腿軟部組織感染症をきたし急性感染性電撃性紫斑病 (AIPF) を呈した 1 例	千葉県総合救急災害医療センター	中尾 漱
O24-5	効果的なデブリードメントにより人工肛門、再建術を回避できた壊死性軟部組織感染症の一例	那覇市立病院 外科	高宮城陽栄
O24-6	壊死性軟部組織感染症に対する下肢切断術後の断端部創離開のリスク因子の検討	豊橋市民病院整形外科	福岡 大史
O24-7	後腹膜 まで感染が至った広範囲壊死性筋膜炎の救命症例	国際医療福祉大学成田病院 救急科	志田 直樹

14:00 ～ 14:50

口演 25

ウイルス感染症

	司会	さいたま赤十字病院 高度救命救急センター 日立総合病院救急集中治療科・感染症科	田口 茂正 橋本 英樹
O25-1	重症熱性血小板減少症候群患者における生命予後予測指標の検討	大分大学 医学部 救急医学	関 直人

- O25-2 マムシ咬傷後に重症熱性血小板減少症（Sever fever with thrombocytosis syndrome; SFTS）を発症した一例
山口県立総合医療センター 熊谷 和美
- O25-3 静岡県で経験した重症熱性血小板減少症候群（SFTS）の一例
順天堂大学医学部附属浦安病院 救急診療科 寺川 理乃
- O25-4 遺伝子解析迅速検査が診断に有用であった免疫正常成人アデノウイルス肺炎の1例
奈良県立医科大学高度救命救急センター 林 政成
- O25-5 進行する四肢麻痺、その原因は本当に外傷か？ - 後方視的に VZV 脊髄炎を疑った一例 -
社会医療法人仁愛会浦添総合病院 救命救急センター 玉城 智聡
- O25-6 V-V ECMO によって救命した成人におけるヒトメタニューモウイルスの急性呼吸窮迫症候群の1例
国立国際医療センター 救命救急センター 救急科 朝蔭 あゆ
- O25-7 COVID-19 合併のため診断が遅れ、致命的経過を辿った Lemierre 症候群の一例
秋田大学医学部附属病院 高度救命救急センター 吉田 健二

14:50 ~ 15:40

口演 26

病院前診療（ドクターヘリ・ドクターカー）

司会 久留米大学医学部救急医学講座 高須 修
公立豊岡病院 但馬救命救急センター 蕃匠谷友紀

- O26-1 病院外心停止における奄美ドクターヘリの効果
鹿児島県立大島病院 救急科 中村 壮史
- O26-2 ドクターヘリをトリアージポストとして機能させる新潟県
新潟大学医歯学総合病院 高次救命災害治療センター 出内 主基
- O26-3 ドクターカー・ドクターヘリ要請プロトコルの検討：キーワード方式による早期重症度判定法の構築
山梨県立中央病院 高度救命救急センター 古屋 莉花
- O26-4 都心部でのドクターカー運用が院外心停止患者予後へ与える影響
東京科学大学病院 救命救急センター 木島 唯弥
- O26-5 くも膜下出血患者のヘリコプター搬送時の鎮静薬投与が血圧に及ぼす影響
宮崎大学医学部附属病院 救命救急センター 三宅 良博
- O26-6 ドクターカー出動にて、DSED を施行した難治性 VF の 8 例の検討
大阪府済生会千里病院 千里救命救急センター 竹内 隆将
- O26-7 ドクターカー / ドクターヘリによるプレホスオーダーは外傷診療予後に寄与したか
藤田医科大学 医学部 救急医学・総合内科学講座 松井 大知

15:40 ~ 16:30

口演 27

頭部外傷

司会 滋賀医科大学 救急集中治療医学講座 塩見 直人
日本医科大学付属病院 高度救命救急センター 中江 竜太

- O27-1 急性硬膜下血腫における Leakage sign を用いた治療戦略
久留米大学 医学部 脳神経外科 古田啓一郎
- O27-2 急性硬膜下血腫における機能的転帰の予測モデル
杏林大学 医学部 救急医学 池田 憲祐
- O27-3 小児頭部外傷患者における血液凝固異常パラメータと神経学的予後
横浜市立大学附属市民総合医療センター 高度救命救急センター／
横浜市立大学医学部 救急医学教室 宮川 岳雄
- O27-4 軽症頭部外傷に対する NOC および CCHR における新たな年齢閾値の検証と抗血栓薬内服の影響：多施設前向き研究（HELMET Study）
亀田総合病院 放射線科／東京ベイ浦安市川医療センター 救急集中治療科 梁 豪晟

O27-5	軽症頭部外傷における頭蓋内出血の合併を予測する機械学習モデルの構築と評価 社会医療法人財団 石心会 埼玉石心会病院 EMT 課	熊谷 淳
O27-6	TBI における急性症候性発作抑制に対するペランパネルの有効性：レベチラセタムとの比較検討 大阪医科薬科大学病院 救急診療科	小寺 龍介
O27-7	神経内視鏡下急性硬膜下血腫除去術の有用性と留意点 埼玉石心会病院 低侵襲脳神経センター	徳重 一雄

16:30 ～ 17:30

口演 28

脳神経疾患

		司会	日本医科大学 救急医学教室 東海大学医学部救命救急医学	柴田 あみ 本多ゆみえ
O28-1	救急初療における脳底動脈閉塞の臨床像の検討：ケースシリーズ研究 神戸市立医療センター中央市民病院 救命救急センター			岩見 卓保
O28-2	急性期ワレンベルグ症候群患者の体表温度の左右差 一急性期めまい診療における携帯型サーモグラフィの有用性についての検討一 岩手医科大学 脳神経内科・老年科			高橋 真
O28-3	一次脳卒中センター脳神経外科における PICC 導入の効果と展望 秋田県立循環器・脳脊髄センター 脳神経外科／秋田県立循環器・脳脊髄センター 脳神経外科			武藤 達士
O28-4	当院救急外来における脊髄梗塞の臨床経過：記述研究 神戸市立医療センター中央市民病院 救命救急センター			神野 一平
O28-5	機械的血栓回収療法術前の BB+SSFP 画像による最適な吸引カテーテル選択 川口市立医療センター 救命救急センター／日本医科大学 救急医学教室			藤木 悠
O28-6	特発性頸髄硬膜外血腫の 7 例 伊南行政組合昭和伊南総合病院 救急センター／同 外科			唐澤 幸彦
O28-7	眼科・脳卒中科診療連携に基づいた急性期網膜中心動脈閉塞症の臨床像についての検討 筑波大学附属病院脳卒中科			田中 駿
O28-8	その痛み、ブロックできる！救急医のための区域麻酔の導入と実践例 鳥取大学医学部附属病院 高度救命救急センター			一番ヶ瀬博

第 12 会場【大阪国際会議場 7F 会議室 701・702】

9:10 ～ 10:00

口演 29

消化器疾患 1

司会

藤沢市民病院救命救急センター
総合病院国保旭中央病院 救命救急センター

赤坂 理
高橋 功

- O29-1 大腸穿孔症例における予後因子の検討
東京医科大学八王子医療センター 消化器外科・移植外科 安藤 彰俊
- O29-2 非閉塞性腸管虚血に関する徳洲会大規模リアルワールドデータをを用いた後ろ向きコホート研究
湘南鎌倉総合病院 救急総合外科 村田 宇謙
- O29-3 当院での非外傷性出血性ショックに対する REBOA の使用経験
浦添総合病院 救急集中治療部 谷口 大介
- O29-4 致命的十二指腸出血に対する救急医による包括的治療の成績
温知会会津中央病院救急科／防衛医科大学救急部 山田 誠吾
- O29-5 重症患者における気腫性胃炎 12 例の後方視的検討
長崎大学病院救急科 安倍 翔
- O29-6 悪性リンパ腫による消化管合併症に対する緊急手術の検討
東京女子医科大学附属足立医療センター Acute Care Surgery センター 柴野 彩花
- O29-7 胆道疾患による心電図変化の検討
北九州市立八幡病院 救急科 室屋 大輔

10:00 ～ 10:50

口演 30

消化器疾患 2

司会

群馬大学大学院医学系研究科救急医学
松戸市立総合医療センター

大嶋 清宏
村田 希吉

- O30-1 転移性小腸悪性黒色腫による穿孔性腹膜炎の 1 例
諏訪中央病院 外科 救急総合診療センター 石丸 直樹
- O30-2 胃穿孔術後に脾膿瘍、脾静脈血栓から門脈炎に至った一例
国立病院機構災害医療センター 救命救急センター 関 聡志
- O30-3 食道裂孔ヘルニアによる心臓圧排による閉塞性ショックに対して速やか胃管のみのドレナージで救命をし得た 1 症例
甲南医療センター 救急科・集中治療科 宮崎 勇輔
- O30-4 癒着性腸閉塞と見誤った子宮広間膜ヘルニアの診断の為のポイント
セコメディック病院 救急科 宇藤 薫
- O30-5 巨大食道裂孔ヘルニア嵌頓による心肺停止の 1 例
飯塚病院 井上 聡
- O30-6 吐血を契機に搬送され、出血源が最後まで不明で病理解剖にて小腸壁内血腫が認められた 1 例
東京医科大学 救急・災害医学分野 永田 大智
- O30-7 未診断の先天性門脈欠損症を背景として小腸静脈瘤破裂を来した外国人労働者の一例
神戸市立医療センター中央市民病院 救命救急センター 弓場健太郎

13:00 ～ 19:00

CPVS (Clinical physiology of vital sign)

前半

講師	社会医療法人松藤会 入江病院 総合診療科	入江聰五郎
講師	栃木医療センター 内科	河野 圭
講師	大分大学救急医学講座・大分大学医学部附属病棟高度救命救急センター	黒澤 慶子
講師	北九州市立医療センター救急科	鍋田 祐介
講師	産業医科大学医学教育改革推進センター 産業医科大学病院救急集中治療科	濱田千枝美
講師	医療法人おもと会 大浜第一病院 看護部	嘉陽 宗司

第 13 会場【大阪国際会議場 8F 会議室 801・802】

10:00 ～ 11:30

ハンズオンセミナー

NPWT（Negative Pressure Wound Therapy、局所陰圧閉鎖療法）

講師：関西医科大学 救急医学講座 櫻本 和人／ソルベントム合同会社社員
協力：ソルベントム合同会社

15:50 ～ 17:20

DIRECT 画像診断ミニセミナー - 救急画像診断のススメ -

講師：藤田医科大学病院 高度救命救急センター 船曳 知弘
講師：済生会横浜市東部病院 救命救急センター 妹尾 聡美
講師：りんくう総合医療センター 大阪府泉州救命救急センター 臼井 亮介
講師：はりま姫路総合医療センター 放射線科 小出 裕

男女共同参画ラウンジ【大阪国際会議場 11F 会議室 1101・1102】

16:00 ～ 17:00

委員会企画：キャリア支援セミナー 1

司会 新潟市民病院救命救急・循環器病・脳卒中センター 佐藤 信宏

子育て世代の女性救急医が輝くために ～卒後 25 年目 ER 医＋ 3 児の母、私のこれまで・今・これから～
藤田医科大学医学部 救急医学・総合内科講座 加藤 千紘

ミニオーラル会場 1【大阪国際会議場 3F イベントホール内】

9:10 ～ 10:00

ミニオーラル 1

血液疾患・血友病・血小板減少

司会 東北医科薬科大学救急・災害医療学教室 阿部 良伸
関西医科大学救急医学講座 丸山 修平

- MO1-1 開頭血腫除去術により悪化した成人免疫性血小板減少症の 1 症例
社会医療法人緑泉会 米盛病院 集中治療科 安達 普至
- MO1-2 早期治療により重度臓器障害が改善した ADAMTS13 inhibitor 強陽性の後天性血栓性血小板減少性紫斑病の一救命例
愛知医科大学 救命救急科 勢納 啓允
- MO1-3 心肺停止を契機に白血病が発覚し心筋浸潤による伝導障害を来した一剖検例
埼玉医科大学国際医療センター 救命救急科 近江 光
- MO1-4 救命救急科で経験した後天性血友病 A の 4 例
日本医科大学付属病院 高度救命救急センター／日本医科大学 救急医学教室 藤原 風子
- MO1-5 止血困難症例に潜む後天性血友病 A - 診断と対応の重要性 -
南部徳洲会病院 総合診療科 今村 恵
- MO1-6 血友病 B 患者に生じた特発性腹腔内出血の 1 例
東京医科大学八王子医療センター 救命救急科 桐澤 聖佳
- MO1-7 咽喉頭血腫による気道緊急をきたした血友病 B 患者の 1 例
東京医科大学病院 救命救急センター 金 敬泰

10:00 ～ 10:50

ミニオーラル 2

アナフィラキシー・血液疾患

司会 市立札幌病院臨床研修センター・総合臨床センター 佐藤 朝之
長崎大学病院 高度救命救急センター 田島 吾郎

- MO2-1 NSAIDs の膝関節内注射後にアナフィラキシー症状が遷延した一例
順天堂大学医学部附属練馬病院 救急・集中治療科 三島健太郎
- MO2-2 アナフィラキシー診療におけるガイドライン制定前後の比較 ― アドレナリン投与と二相性反応に着目して ―
順天堂大学 医学部附属 練馬病院 救急・集中治療科 河合 健司
- MO2-3 牛乳アレルギーが誘因として疑われた急性肺炎の 1 例
東京医科大学病院 救命救急センター 長谷川 舜
- MO2-4 お好み焼きを食べた後に発症した口腔ダニアナフィラキシー（パンケーキ症候群）の一例
獨協医科大学埼玉医療センター 救急医療科 伊東 雅記
- MO2-5 救急外来で偶発的に発見された多発性骨髄腫の巨大腸間膜腫外病変の一例
京都第二赤十字病院 高度救命救急センター 福盛 沙季
- MO2-6 血小板輸血不応を伴う Evans 症候群に抗 HLA 抗体陽性を合併し、診断に難渋した 1 例
国立病院機構 災害医療センター 救命救急科 廣瀬 柊弥
- MO2-7 壊死性筋膜炎による敗血症性ショックとの鑑別を要した EBV 関連血球貪食症候群の一救命例
防衛医科大学校病院 救急部 山田晋太郎

10:50 ~ 11:40

ミニオーラル 3

内因性救急（症例報告）

	司会	東京歯科大学市川総合病院救急科 大阪みなと中央病院	鈴木 昌仁 山村 仁
MO3-1	首下がり症候群で発症した低カリウム血症の一例	大阪赤十字病院 救命救急センター	宮本 将太
MO3-2	造影 CT 検査にて診断不能であった急性動脈解離の一例の p	川崎医科大学附属病院 救急科・高度救命救急センター	藤本 晃充
MO3-3	定期受診前の過度な食事制限により重度のいそをきたした 1 例	昭和医科大学藤が丘病院 救命救急科／昭和医科大学 救急・災害医学講座	榊原 真子
MO3-4	病歴聴取により人工呼吸器管理を回避し得た著明な代謝性アルカローシスの一例	大阪医療センター 救命救急センター／大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター	大橋和佳子
MO3-5	未咀嚼嚥下により特発性縦隔気腫をきたした 1 例	川崎医療生活協同組合 川崎協同病院 総合診療科／昭和医科大学 医学部 救急・災害医学講座	中村 元保
MO3-6	尊厳ある死を守る医療連携—救急外来検体を活用した甲状腺機能低下症の死後診断を通じて—	東海大学 医学部 基盤診療学系法医学	竹内 郁人
MO3-7	救急科専攻医開始直後に経験した、敗血症による院外心停止の 1 例	聖隷浜松病院 救急・集中治療科	安齊 正敏

11:40 ~ 12:40

ミニオーラル 4

内分泌・代謝 1（糖尿病）

	司会	昭和医科大学集中治療学講座 日立総合病院救急集中治療科	阿部 智一 小山 泰明
MO4-1	腸管虚血との鑑別に苦慮した末診断のミトコンドリア病の一例	新潟市民病院 救命救急・循環器病・脳卒中センター 救急科	池上かおり
MO4-2	著明な乳酸アシドーシスで搬送された高齢糖尿病患者におけるメトホルミン関連乳酸アシドーシスの一例	相澤病院 救急科	岡野 景子
MO4-3	SGLT-2 阻害薬による正常血糖ケトアシドーシスの 5 例	深谷赤十字病院 外傷・救命救急センター	瀧 りえ
MO4-4	アルコール性代謝異常を契機とした心停止に対する VA-ECMO 救命例	広島県 健康福祉局 健康危機管理課／広島大学大学院 医学研究科 公衆衛生学	小山 智士
MO4-5	壊死性食道炎を合併した糖尿病性ケトアシドーシスの 1 例	自衛隊中央病院	浅川 涼子
MO4-6	化膿性関節炎を契機に発症し、尿ケトン体陰性であった正常血糖糖尿病性ケトアシドーシス (EDKA)	京都大学医学部附属病院 初期診療・救急科	矢田 真也
MO4-7	高浸透圧高血糖症候群治療中に急激な血圧低下により心停止に至った 1 例	東京慈恵会医科大学附属柏病院 救命救急センター	河合 陸樹
MO4-8	入院後の食事摂取低下が誘因となり euglycemic diabetic ketoacidosis (euDKA) が疑われた一例	大田病院 救急科	出口 雄樹

14:00 ~ 14:42

ミニオーラル 5

小児救急

	司会	横浜市立大学附属市民総合医療センター 高知医療センター 救命救急センター	篠原 真史 徳丸 哲平
MO5-1	最重症および希少疾患を有する小児患者の予後改善のために小児基幹病院に求められる役割を考察した2症例		
	東京都立小児総合医療センター 救急・集中治療部門 集中治療科	森本 健司	
MO5-2	港区小学校の連合運動会における医務室の報告		
	東京慈恵会医科大学 救急災害医学講座	中谷 宣章	
MO5-3	迎え搬送体制が未整備の施設における実践報告		
	東京女子医科大学 八千代医療センター 小児科	木村 翔	
MO5-4	外陰部に犬咬傷を受傷した低月齢児に対する破傷風予防		
	倉敷中央病院救急科	福地 倖己	
MO5-5	集中治療管理を要した重症百日咳の3児例		
	九州大学病院 救命救急センター	東 加奈子	
MO5-6	気管支動脈蔓状血管腫に対し気管支動脈塞栓術が奏効した重症心身障害児の1例		
	北九州市立八幡病院 小児救急センター／北九州市立八幡病院 救急科	福政 宏司	

14:50 ~ 15:40

ミニオーラル 6

循環器疾患 1 (ACS)

	司会	旭川医科大学救急医学講座 東京都立墨東病院循環器内科	岡田 基 黒木 識敬
MO6-1	急性冠症候群を疑われたが胆道疾患と診断した3症例		
	河北総合病院 救急集中治療科	前田 敦雄	
MO6-2	急性心筋梗塞による心室中隔穿孔に対する外科治療の1例における至適手術時期の検討		
	関東労災病院 救急集中治療科	早野 大輔	
MO6-3	aVR誘導にてST上昇を呈し左主幹部病変による急性心筋梗塞が疑われた漢方薬使用の1例		
	新潟市民病院 救命救急・循環器病・脳卒中センター	飯野 竜彦	
MO6-4	亜急性心筋梗塞後に心室中隔穿孔をきたした1例		
	昭和医科大学 藤が丘病院 救命救急科／昭和医科大学 医学部 救急・災害医学講座	森 ちひろ	
MO6-5	急性心筋梗塞に右室心筋内出血を合併し救命し得た稀な1例		
	沖縄県立南部医療センター・こども医療センター	外間 亮	
MO6-6	高感度トロポニンIを用いたACS除外・診断プロトコルの外的妥当性の検討		
	東京ベイ浦安市川医療センター 救急集中治療科	勝木 幹太	
MO6-7	急性心筋梗塞による難治性VFに対してVA-ECMO挿入後に外傷性肝損傷が判明し、血管塞栓術を施行し救命した1例		
	藤沢市民病院 救命救急センター	中村 伊吹	

15:40 ~ 16:30

ミニオーラル 7

循環器疾患 2 (不整脈)

	司会	久留米大学高度救命救急センター 大阪府済生会千里病院	大塚 麻樹 齋藤 研
MO7-1	難治性心室細動に対してDouble Sequential External Defibrillation (DSED)を施行した11例の検討		
	防衛医科大学校病院 救急部	高島 真帆	

MO7-2	ヒドロキシクロロキン内服治療中にQT延長による心室頻拍をきたした1例 島根大学医学部救命救急センター	吉岡 菜穂
MO7-3	運動誘発性 NSVT を契機に診断された心アミロイドーシスの一例 東京都立墨東病院 循環器内科	道浦 悠
MO7-4	発熱を契機に心電図変化をきたし Brugada 症候群と診断された初発失神の一例 聖路加国際病院 救急科・救命救急センター	堀江 勝博
MO7-5	非典型治療から学ぶ ATP 感受性心室頻拍の一例 日本大学医学部 救急医学系 救急集中治療医学分野	服部 祐輝
MO7-6	エコーが病態把握に有用であったペースメーカー誘発性頻脈 (PMT) による心不全増悪の1例 奈良県立医科大学 救急医学講座	植田 光咲
MO7-7	蘇生後の体温管理療法で症状がマスクされ早期診断に難渋した甲状腺クリーゼの1例 防衛医科大学病院救急部	中久木伸哉

16:30 ~ 17:20

ミニオーラル 8

循環器疾患 3 (心不全)

	司会 大府済生会千里病院千里救命救急センター	大谷 尚之 澤野 宏隆
MO8-1	初療時に急性心膜炎・急性大動脈解離との鑑別に苦慮した心膜腫瘍の1例 香川県立中央病院 救急科	乙宗佳奈子
MO8-2	COVID-19 罹患後に発症した MIS-C により心原性ショックを呈した1例 日立総合病院 救急集中治療科	山田 起也
MO8-3	心不全が診断契機となった若年女性発症褐色細胞腫の一例 日本海総合病院 救命救急センター	近江 晃樹
MO8-4	癌性心嚢液による心タンポナーデ・閉塞性ショックに対し心嚢ドレナージが奏功した Stage I 肺癌の一例 市立青梅総合医療センター 救命救急センター	大樂絵理奈
MO8-5	右上肢の圧迫による外傷で救急搬送され致命的な経過を辿ったたこつば型心筋症の一例 横須賀市立総合医療センター 救急総合診療部／横浜市立大学 救急医学教室	山本 翔太
MO8-6	重症心不全に伴う腎機能障害に対する IABP の有用性：心臓移植登録に至った2症例の検討 久留米大学病院高度救命救急センター CCU	楊井 俊之
MO8-7	劇症1型糖尿病に糖尿病性ケトアシドーシスと心筋症を併発した1例 東京大学 医学部 附属病院 救急・集中治療科	徳地 花純

ミニオーラル会場 2【大阪国際会議場 3F イベントホール内】

9:10 ～ 10:00

ミニオーラル 9

消化器 1（小腸・NOMI・その他）

司会

沖縄県立宮古病院 救急科
大阪けいさつ病院 ER・救命救急科

小川 太志
水島 靖明

- MO9-1 非閉塞性腸間膜虚血症手術症例における予後因子の検討
東京医科大学八王子医療センター 消化器外科・移植外科 小林 敏倫
- MO9-2 NOMI の非連続性虚血腸管病変に対して切除・再建・口側での小腸瘻造設を行い全身状態の改善後に小腸瘻を閉鎖し得た 1 例
大分市医師会立アルメイダ病院 外科 橋本 拓造
- MO9-3 当院における上腸間膜動脈閉塞症症例の検討
武蔵野赤十字病院 救命救急科 原 俊輔
- MO9-4 当院で経験した上腸間膜動脈解離の 2 症例
大浜第一病院 外科 高江洲 享
- MO9-5 がん救急として対応を要した Grade 4 の irAE 腸炎の 1 例
高知医療センター 救命救急センター、消化器外科 徳丸 哲平
- MO9-6 卵巣腫瘍茎捻転に起因する門脈血栓症に合併した空腸壊死、胃穿孔の一例
八戸市立市民病院 救命救急センター 立川 諒太
- MO9-7 加熱式タバコスティックの大量誤飲後に内視鏡的除去を施行し消化管穿孔を予防しえた一例
東京都立墨東病院 高度救命救急センター 棧 正二郎

10:00 ～ 10:50

ミニオーラル 10

消化器 2（上部消化管）

司会

愛媛県立新居浜病院
大阪急性期・総合医療センター救命診療科

勝原 和博
中本 直樹

- MO10-1 食道狭窄をきたした急性壊死性食道炎の一例
国立病院機構 埼玉病院 救急科 松浦 弘明
- MO10-2 円形で柔らかい食道異物により食道粘膜損傷を来した一例
佐久総合病院佐久医療センター 救命救急センター 荻原 淳
- MO10-3 Upside down stomach を呈した食道裂孔ヘルニアの一例
琉球大学病院 救命救急センター／北部地区医師会病院 救急科 知念 巧
- MO10-4 スTEEキハウス症候群の 2 例
八戸市立市民病院 稲田 尚子
- MO10-5 胸部灼熱感を主訴に受診し、食道壁内血腫と診断しえた一例
熊本赤十字病院 救急部 増田 和輝
- MO10-6 大動脈内バルーン遮断により心停止を回避し循環動態を保ちながら根治治療できた出血性胃潰瘍の一例
日本赤十字社和歌山医療センター 救急科・集中治療部／日本赤十字社和歌山医療センター 消化器外科 室谷 知孝
- MO10-7 高齢者に発症した遊走脾に伴う胃軸捻転症の 1 例
済生会泉尾病院 外科 玉垣 圭祐

10:50 ~ 11:40

ミニオーラル 11

消化器 3 (下部消化管)

	司会	兵庫医科大学 救急・災害医学講座 慶應義塾大学医学部救急医学	岸本 真房 山元 良
MO11-1	免疫チェックポイント阻害剤からの免疫関連有害事象で大腸狭窄となり大腸大量切除を施行した1例	社会医療法人天神会 新古賀病院 救急集中治療部	宇治 祥隆
MO11-2	手術を要した抗血小板薬に起因する回腸出血の1例	大分岡病院 消化器センター 外科	田邊 三思
MO11-3	梅の種子により大腸ステントが閉塞し早期手術を要した1例	北九州市立八幡病院 救急科 / 北九州市立八幡病院 外科	金野 剛
MO11-4	酸化マグネシウムの長期内服に伴う巨大直腸結石性腸閉塞の1例	湘南鎌倉総合病院 救急総合診療科	中井 菜摘
MO11-5	急性虫垂炎術後に膿胸及び縦隔膿瘍を来した1例	東京都済生会中央病院 救命救急センター	近藤主都良
MO11-6	大腸内視鏡検査の前処置後に発症した宿便性直腸穿通の1例	琉球大学病院 救命救急センター	兼島 博嗣
MO11-7	術前診断し緊急手術施行した子宮広間膜ヘルニアによる絞扼性腸閉塞の1例	医療法人愛仁会 亀田第一病院 外科	大矢 洋

11:40 ~ 12:30

ミニオーラル 12

消化器 4 (肝臓、すい臓)

	司会	君津中央病院 救命救急センター 大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター	北村 伸哉 清水健太郎
MO12-1	Aeromonas hydrophila による敗血症性ショックに肝膿瘍を合併した1例	新潟市民病院 救命救急・循環器病・脳卒中センター	杉崎 文香
MO12-2	壊死性筋膜炎治療中に壊疽性胆嚢炎を生じ胆嚢穿孔をきたした1例	岐阜大学医学部附属病院 高次救命治療センター	高田依里佳
MO12-3	Refeeding 症候群ハイリスク症例において飢餓性肝障害が増悪した3例の検討	虎の門病院 救急科	玉田 歩
MO12-4	高病原性 Klebsiella pneumoniae による難治性の多発肝膿瘍に対し複数本のドレナージ治療が奏功した1例	関西医科大学附属病院 救急医学科	岡本 聡太
MO12-5	集中治療を要した重症急性膵炎後の感染性膵壊死に対して開腹経鼻経胃的ドレナージが奏功した1例	東京都済生会中央病院 救命救急センター	中島 仁
MO12-6	高トリグセリド血症性急性膵炎に対してヘパリン・インスリン療法が著効した1例	順天堂大学 医学部附属 浦安病院 救急診療科	下川 貴之
MO12-7	REBOA により一時的に循環動態が安定化した膵嚢胞破裂の1例	川崎市立川崎病院 救命救急センター	栗田 将人

14:00 ~ 14:50

ミニオーラル 13

消化器 5 (その他)

	司会	佐賀大学救急医学講座 土浦協同病院 救命救急センター	小網 博之 鈴木 啓介
MO13-1	下脘十二指腸動脈瘤破裂後の後腹膜血腫による十二指腸狭窄に対し、IVR 後の double elementary diet tube が有効であった 1 例	新百合ヶ丘総合病院 救急科	進藤 俊介
MO13-2	重篤な空気塞栓症を呈した胃気腫症の 1 例	りんくう総合医療センター 大阪府泉州救命救急センター	西泰 智哉
MO13-3	誤飲したボールペンを経口で摘出した 1 例	自衛隊中央病院 救急科	櫛原由希菜
MO13-4	過食後の急性胃拡張に対し、広口径チューブによる反復経口吸引で保存的加療しえた 1 例	横浜市立みなと赤十字病院 救命救急センター	吉澤 和大
MO13-5	オクトレオチド投与による保存加療が奏功した十二指腸穿孔の一例	所沢美原総合病院 消化器外科	藤波 紘平
MO13-6	MALS 関連動脈瘤破裂後の後腹膜血腫に伴うサビレウス発症に注意を要した 2 症例	福島県立医科大学 救急医療学講座	三澤 友誉
MO13-7	救急外来にて非観血的整復を行い、緊急手術を回避できた閉鎖孔ヘルニアの一例	一宮西病院 総合救急部 救急科	佐伯 太陽

14:50 ~ 15:40

ミニオーラル 14

免疫関連

	司会	新百合ヶ丘総合病院救急科 長崎大学病院 高度救命救急センター	竹本 正明 村橋 志明
MO14-1	体動困難と四肢筋肉痛を契機に救急搬送され、TIF1- γ 抗体陽性皮膚筋炎と診断された 93 歳女性の一例	埼玉医科大学病院 緩和医療科	山本航史郎
MO14-2	ニボルマブによる心筋炎および間質性肺炎を合併した一例	亀田総合病院 救命救急科	福島俊太郎
MO14-3	酸球増多が免疫関連副腎不全の診断契機となった一例	東京大学医学部附属病院 救急・集中治療科	森 貴明
MO14-4	意識障害を主訴に救急搬送され、ER における髄液検査が診断に有用だった長期寛解後神経再発を来した DBLCL の一例	国立病院機構 水戸医療センター 救急科	山名 英俊
MO14-5	免疫グロブリン療法を施行した急性汎発性発疹性膿疱症の一例	名古屋掖済会病院 救急科	柳内 愛
MO14-6	溶血性尿毒症症候群に対してエクリズマブが有効であった一例	山口県立総合医療センター 救急科	賣豆紀晶洋
MO14-7	アンピシリン・スルバクタムによる血球貪食症候群を伴った DRESS 症候群の一例	藤枝市立総合病院 救急科	鈴木 萌

15:40 ~ 16:30

ミニオーラル 15

産科婦人科救急

司会

松戸市立総合医療センター
佐世保市総合医療センター 救急集中治療科

竹田津史野
平尾 朋仁

- MO15-1 妊娠を契機に発症した血栓性血小板減少性紫斑病の1例
日本赤十字社和歌山医療センター 救急科・集中治療部 是永 章
- MO15-2 妊娠17週に発症、妊娠終結後に増悪したHELLP症候群に対し血漿交換療法を含む集学的加療により救命し得た症例
- MO15-3 卵巣茎捻転との鑑別を要した卵巣腫大を伴う内膜症性嚢胞破裂の一例
東京女子医科大学八千代医療センター 産婦人科 川端あづみ
- MO15-4 座位にした直後に意識消失およびショックを呈した卵巣出血の一例
国際医療福祉大学病院 和田 晃宜
- MO15-5 経口避妊薬内服中に肝血管腫破裂をきたした1例
高知大学医学部 災害・救急医療学講座 小島 瑞貴
- MO15-6 産後異常出血にて腹部コンパートメント症候群に至り、大動脈バルーン遮断の予防的使用下で緊急手術を行い救命し得た一例
順天堂大学医学部附属浦安病院 田代 朱香
- MO15-7 二次性産科出血、特に Subinvolution of placental site、の増加とIVRの有効性～単施設後向き研究～
新潟市民病院 救急科 田辺 耕介
国保旭中央病院 救命救急センター 伊藤 史生

16:30 ~ 17:30

ミニオーラル 16

内分泌・代謝 2

司会

大阪赤十字病院 救命救急センター
松戸市立総合医療センター

水 大介
森本 文雄

- MO16-1 甲状腺機能亢進症の発症時に難治性吃逆を認めた一例
公立豊岡病院 但馬救命救急センター 高田 京加
- MO16-2 甲状腺クリーゼによる心停止蘇生後の一例
前橋赤十字病院 救急集中治療科 石井 守
- MO16-3 低K血症により呼吸筋麻痺に至ったシェーグレン症候群の一例
海老名総合病院 救急集中治療科 菅野 朋子
- MO16-4 褐色細胞腫の患者が高血圧クリーゼにより腸間膜出血を来した1例
飯塚病院救急科 苔口 啓樹
- MO16-5 敗血症性ショック後に下垂体機能低下をきたした Empty Sella 症候群の1例
刈谷豊田総合病院 救急・集中治療部／りんくう総合医療センター 大阪府泉州救命救急センター 山田 貴大
- MO16-6 敗血症治療後に下垂体機能低下症と判明し、仮面尿崩症をきたしたリンパ球性下垂体炎の1例
東京西徳州会病院 救急総合診療科 徳山 秀樹
- MO16-7 演題取り下げ
- MO16-8 連続間接熱量測定で捉えた代謝性アシドーシスに対するビタミンB1投与時の代謝変化
大阪けいさつ病院 ER・救命救急科 山田 知輝

ミニオーラル会場 3【大阪国際会議場 3F イベントホール内】

9:10 ～ 9:52

ミニオーラル 17

大規模災害

	司会	熊本大学病院 災害医療教育研究センター 大阪府済生会千里病院 千里救命救急センター	笠岡 俊志 竹内 隆将
MO17-1	危機災害派遣者は本質的には要配慮就労者なのではないか？ - 職場職員の危機災害派遣者受容度とその関連要因に関する実態調査	福島県立医科大学 医学部 放射線災害医療学講座／福島県立医科大学附属病院 災害医療部	長谷川有史
MO17-2	救急医の立場から、スポーツ大会での傷病者搬送と地域の救急医療のバランスを考慮し、大会運営側に提言したいこと	川崎市立川崎病院 救命救急センター	土屋 光正
MO17-3	群馬県における災害発生の恐れがある事案に対する警察からのキーワード方式を用いた情報提供の特徴と基幹災害拠点病院の初動対応	前橋赤十字病院 集中治療科・救急科	上田 哲平
MO17-4	自衛隊基地内におけるイベント開催時の救護体制について	青仁会池田病院 地域救急センター	久木田一朗
MO17-5	大規模音楽イベントにおける医療救護支援の傷病者分類と課題	総合病院 岡山協立病院 リハビリテーション部	草地 海翔
MO17-6	高齢者を含む要配慮者への災害対応を見据えた多機関連携の構築	国立病院機構大阪医療センター 救命救急センター	石田健一郎

10:00 ～ 10:42

ミニオーラル 18

災害対策（院内対応）

	司会	金沢医科大学 救急医学講座 沖縄県立八重山病院	秋富 慎司 竹島 茂人
MO18-1	3年間継続した局地災害訓練で見た院内災害対応力の成長と課題	ハートライフ病院 救急総合診療部	三戸 正人
MO18-2	令和7年十勝地方大雪に対する当院の災害対応	帯広厚生病院	加藤 航平
MO18-3	平時のプチ災害から大規模災害まで：病院のレジリエンスを強化する「人間力」	日本赤十字社医療センター 国内医療救護部 救命救急センター	諸江 雄太
MO18-4	災害時における医療機関の機能維持とBCP	国立健康危機管理研究機構 DMAT 事務局	三村 誠二
MO18-5	オープンソース型の課題管理システムを活用したWEBベースの災害対策本部情報管理システムの検証	日本赤十字社医療センター 救命救急センター・国内医療救護部	鷺坂 彰吾
MO18-6	T-Critical Care システムの自然災害やパンデミック対応実例 当院における災害時初期対応に寄与するポイントについて	昭和医科大学藤が丘病院看護部	永田 賢司

10:50 ～ 11:40

ミニオーラル 19

メディカルコントロール 1（救急隊体制）

	司会	和歌山労災病院 救急集中治療部 徳島赤十字病院 救急科	岩崎 安博 福田 靖
MO19-1	救急車での転院搬送の最適化：神戸市におけるガイドライン改訂の試み 神戸市立医療センター中央市民病院 救命救急センター		神谷 侑画
MO19-2	不必要な救急要請に対する選定療養費徴収制度開始後における当院の現状 国立病院機構 水戸医療センター 救急科		山名 英俊
MO19-3	茨城県における救急搬送時の選定療養費徴収の導入とその効果 筑波メディカルセンター病院 救命救急センター		阿竹 茂
MO19-4	山間部僻地診療所と消防署間での病院前診療における連携システム 中部国際医療センター		水谷 喜雄
MO19-5	自衛隊基地工事がすむ馬毛島における救急診療と課題 社会医療法人 義順顕彰会 種子島医療センター／社会医療法人 義順顕彰会 馬毛島診療所		野田 健仁
MO19-6	僻地病院から見た救急搬送病院選定基準への疑問 府中市民病院 救急科		宮庄 浩司
MO19-7	病院前診療における山岳診療所の意義 筑波メディカルセンター病院救急診療科／一般社団法人赤岳鉱泉山岳診療所		大橋 教良

11:40 ～ 12:30

ミニオーラル 20

メディカルコントロール 2（救命救急士の活動）

	司会	市立函館病院救命救急センター 兵庫医科大学救急災害医学講座	武山 佳洋 平田 淳一
MO20-1	救急救命士による気管挿管を再考する 大阪はびきの医療センター救急診療科		廣田 哲也
MO20-2	ワークステーション型ドクターカーによる救急救命士挿管の現状と課題 平塚市民病院 救急科		金子 靖
MO20-3	Laryngeal Tube により梨状窩を損傷した病院外心停止の3症例 健和会大手町病院 救急科／北九州総合病院 救命救急センター		馬庭 幸詩
MO20-4	西濃地域における消防救命士による静脈路確保の現状と解析 大垣市民病院 救命救急センター／大垣市民病院 集中治療科		木村 拓哉
MO20-5	当地域での血糖測定の実態 川口市立医療センター救命救急センター／日本医科大学 救急医学教室		直江 康孝
MO20-6	病院前救護における低血糖症例に対するブドウ糖投与の現状と有効性の検討 京都中部総合医療センター 救急部		岩田 譲司
MO20-7	病院前救護における医療安全 岐阜県メディカルコントロール協議会での報告検証体制の構築 第2報 岐阜大学医学部附属病院 医療安全管理室／岐阜大学医学部附属病院 高度救命救急センター		熊田 恵介

14:00 ~ 14:50

ミニオーラル 21

メディカルコントロール 3 (救命士教育・システム)

司会

国立病院機構横浜医療センター
日本体育大学保健医療学部救急医療学科

古谷 良輔
増野 智彦

MO21-1 指導救命士の「病院連絡トレーニング」: その後の課題と展開

琉球大学病院 救命救急センター

宮川 幸子

MO21-2 湘南 MC における「内科救急研修コース」開催と指導救命士の在り方について

海老名総合病院 救急集中治療科/湘南地区メディカルコントロール協議会

若井慎二郎

MO21-3 PCEC コース開催に伴う派生効果〜 15 年の振り返り〜

加古川中央市民病院 救急科

佐藤 圭路

MO21-4 循環器病対策推進計画は脳卒中、心筋梗塞の搬送状況を改善したか - 実施基準適用事案にみる搬送困難症例件数の推移

日本赤十字社 伊勢赤十字病院 救命救急センター/三重県救急搬送・医療連携協議会

宮崎伊佐夫

MO21-5 中国基層地域の救急システムの課題と日本モデルの示唆

河南省人民医院、救急部

李 杏良

MO21-6 救急隊活動映像伝送システムの実証実験

医療法人豊田会刈谷豊田総合病院 救急・集中治療部

安藤 雅樹

MO21-7 ホットライン上で救急隊側のスピーカー機能を活用し患者側・病院側・救急隊 3 者間の齟齬トラブルを軽減する試み

彩の国東大宮メディカルセンター 救急・集中治療科

小出 正樹

14:50 ~ 15:40

ミニオーラル 22

病院前診療 1 (その他)

司会

旭川医科大学救急医学講座
久留米大学救急医学講座

丹保亜希仁
山下 典雄

MO22-1 病院前救急で臨機応変に対応する医師の処置に対し、病院救急救命士が応えるためには何が必要か

八戸市立市民病院 救命救急センター

守田 崇俊

MO22-2 二次医療圏唯一の三次救急医療機関における病院救急車の有用性と今後の課題

独立行政法人国立病院機構 高崎総合医療センター 救命救急センター 救急科

星野 唯

MO22-3 大規模災害時における香川県ドクターヘリ運用体制構築への取り組み - 2 つの基地病院の役割分担 -

香川県立中央病院 救急科

佐々木和浩

MO22-4 順天堂大学医学部附属静岡病院に来院したドクターヘリを利用した転院搬送の推移

順天堂大学 医学部附属静岡病院 救急診療科

大坂 裕通

MO22-5 胸腹部穿通性外傷でドクターカー出動により手術室への直接搬入を決断し救命し得た一例

名寄市立総合病院 救急科

和知修太郎

MO22-6 ドクターカーによる早期医療介入が有効であった小児の糖尿病性ケトアシドーシスの 1 例

熊本赤十字病院 救急科

松村 晃希

MO22-7 病院前挿管による気管膜様部損傷の 1 例

独立行政法人労働者健康安全機構 千葉ろうさい病院 重症・救命科/集中治療部

山下 諒

15:40 ~ 16:30

ミニオーラル 23

病院前診療 2 (ドクターヘリ・ドクターカー)

	司会	医療法人倚山会田岡病院救急科 鹿児島市立病院救急科	上山 裕二 大西 広一
MO23-1	外傷性ショック患者に対する病院前気管挿管と死亡率の関連 広島大学大学院救急集中治療医学		松本 丈雄
MO23-2	ドクターカーが対応した小児症例の実態と処置内容の後方視的検討 日本医科大学付属病院 高度救命救急センター／日本体育大学 保健医療学研究科		古正 風沙
MO23-3	ドクターカーの院外心室細動における病院前診療の有用性 船橋市立医療センター 救急科		蘇我 孟群
MO23-4	救急救命士のドクターヘリへの搭乗が医療チームにもたらす効果 三重大学医学部附属病院 高度救命救急・総合集中治療センター		橋本 英明
MO23-5	病院前気管挿管とドクターヘリ現場出発までの所要時間の関連 広島大学大学院 救急集中治療医学		石井 潤貴
MO23-6	ドクターカー活動における映像および音声遠隔共有についての研究 東京都済生会中央病院 救命救急センター		須田秀太郎
MO23-7	右鼠径部刺創し出血性ショックが疑われ、ドクターヘリで対応した1例 鹿児島市立病院 救急科		伊福 達成

16:30 ~ 17:30

ミニオーラル 24

環境障害

	司会	天理よろづ相談所病院 大阪急性期・総合医療センター 救急診療科	高岡 諒 中堀 泰賢
MO24-1	重症熱中症急性期に MRI 拡散強調像で両側小脳・後頭葉病変を認めた一例 国立病院機構東京医療センター		岩渕 健
MO24-2	IV度熱中症による遷延性意識障害に対してヒルトンを投与し意識レベルの改善が得られた一症例 名古屋市立大学医学部附属東部医療センター救急科		大出 靖将
MO24-3	熱中症における腎機能障害の発生機序と血清ミオグロビン測定の実臨床的有用性の検討 順天堂大学医学部附属順天堂医院 救急科		近藤 研太
MO24-4	熱中症患者における血中 Na 濃度と重症度に関する後方視的観察研究 日本医科大学武蔵小杉病院 救命救急科／日本医科大学 救急医学教室		下西 颯
MO24-5	低体温症患者における体温変化と生命予後に関する後ろ向き観察研究 東京女子医科大学附属足立医療センター 救命救急センター		藤堂 更紗
MO24-6	明らかな寒冷暴露歴がなく診断加療に難渋した若年男性の重症低体温症の1例 金沢大学附属病院 救急科		北山 怜奈
MO24-7	偶発性低体温症の高齢者における感染症の合併の検討 国際医療福祉大学成田病院救急科		古殿 一樹
MO24-8	海外渡航客が富士山で弾丸登山中に高地肺水腫にて心肺停止に至り救命し得た1例 山梨県立中央病院 高度救命救急センター		笹本 将継

ミニオーラル会場 4【大阪国際会議場 3F イベントホール内】

9:10 ～ 10:00

ミニオーラル 25

頭部外傷

司会 大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター
尼崎新都心病院 中村 洋平
細見 早苗

- MO25-1 小児重症頭部外傷患者における病院前酸素療法の転帰改善効果：発達段階別多施設後向き解析
横浜市立大学附属市民総合医療センター 救急（ER）部／横浜市立大学医学部 救急医学教室 嶺間澤昌泰
- MO25-2 虐待とは異なる垂直方向による小児頭蓋骨複数骨折例
聖マリアンナ医科大学 川崎市立多摩病院 脳神経外科 小野 元
- MO25-3 急性症候性発作の検出に ASL 画像が有用であった広範な急性硬膜下血腫の一例
さいたま赤十字病院 高度救命救急センター 仲田 光
- MO25-4 頭蓋骨骨折を伴わない内頸動脈海綿静脈洞瘻を認めた多発外傷の一例
独立行政法人国立病院機構水戸医療センター 救急科 福元 崇人
- MO25-5 顔面骨骨折に伴う咽頭側壁血腫により遅発性気道狭窄をきたした 1 例
国保直営総合病院君津中央病院 救急科・集中治療科／千葉大学大学院 医学研究院 救急集中治療医学 奥間 政人
- MO25-6 箸による穿通性頭部外傷の一例
岐阜大学医学部附属病院 高次救命治療センター 浅野 博敬
- MO25-7 Ultralight plane のプロペラ外傷による開放性頭蓋骨陥没骨折の一例
岩手医科大学 高度救命救急センター 筒井 章太

10:00 ～ 10:50

ミニオーラル 26

腹部外傷 1

司会 東京科学大学病院 救命救急センター
関西医科大学救急医学講座 小島 光晴
室谷 卓

- MO26-1 高エネルギー受傷機転にも拘らず独歩来院した外傷性腸間膜単独損傷の 1 例
JCHO 船橋中央病院 救急科 大塚 恭寛
- MO26-2 外科的な治療を回避できた、腹膜刺激徴候を伴う高エネルギー外傷で受傷した腸間膜損傷の一例
聖マリア病院 徳田 裕二
- MO26-3 鈍的臍損傷に対して受傷 2 週間後に臍体尾部切除を行い良好な転帰を得た一例
慶應義塾大学救急医学 中村成よし
- MO26-4 外傷性胃損傷に対して内視鏡的止血を行った一例
順天堂大学附属浦安病院 救急診療科 塩谷 雄策
- MO26-5 保存加療で良好な転帰を得た肝損傷Ⅲ b の 1 例
平塚市民病院 救急科 棚井 未裕
- MO26-6 キックボクシングにより生じた外傷性小腸穿孔の 1 例
東京医科大学八王子医療センター 救急科 黒木 雅光
- MO26-7 当院における体幹部鋭的外傷の治療経験
熊本赤十字病院 外傷外科 寺住 恵子

10:50 ~ 11:40

ミニオーラル 27

腹部外傷 2

	司会	千葉県総合救急災害医療センター 集中治療科 関西医科大学救急医学講座	松村 洋輔 丸山 修平
MO27-1	鈍的腹部外傷に伴う出血性ショックに対して2度のREBOAを要した一例 北海道大学病院 救命救急センター		原 大希
MO27-2	Resuscitative Endovascular Balloon Occlusion of the Aorta (REBOA) 施行後に脊髄梗塞を合併した出血性ショックの1例		
MO27-3	鈍的外力による右胃動脈出血に対して経カテーテル的動脈塞栓術を行い止血した1例 千葉大学大学院医学研究院 救急集中治療医学 国立病院機構高崎総合医療センター 救急科		小松浩一郎 矢嶋 尚生
MO27-4	キックボードのハンドル外傷により十二指腸損傷を来した小児例 埼玉県立小児医療センター 小児救命救急センター		房田 卓也
MO27-5	鈍的外傷により単径ヘルニア内で小腸穿孔を起こし陰囊膿瘍を併発した一例 SUBARU 健康保険組合 太田記念病院 救急科		長谷川峻哉
MO27-6	腹部の鈍的圧迫を契機にコレステロール塞栓症と横紋筋融解を発症した一例 東京大学病院 救急・集中治療科		堂園 鏡介
MO27-7	腎盂破裂による尿性腹膜炎から高カリウム血症をきたした巨大水腎症の一例 済生会熊本病院 救急総合診療センター		平川 怜

11:40 ~ 12:30

ミニオーラル 28

骨盤四肢外傷

	司会	虎の門病院 外傷センター 医学研究所北野病院 救急科	中山 雄平 平川 昭彦
MO28-1	当院で外傷性四肢血管損傷に対し Temporary Intravascular Shunt(TIVS) を施行した2例の報告 大阪急性期・総合医療センター		布施 奈美
MO28-2	骨盤骨折に膀胱損傷を合併し開腹膀胱修復術を施行した一例 奈良県総合医療センター		谷口 寿
MO28-3	脊髄損傷を伴う両側脛骨ピロン粉碎開放骨折に対して一期的距腿関節固定を行い早期ADL改善が得られた一例 大阪府立中河内救命救急センター		水谷 泰士
MO28-4	両側の大腿骨骨幹部開放骨折に対し同時観血的整復固定術を行った一例 慶應義塾大学病院 救急科		重光 陽介
MO28-5	診断に難渋した右上肢のCrush syndromeの1例 昭和医科大学藤が丘病院 救命救急科／昭和医科大学 医学部 救急災害医学講座		下崎 優花
MO28-6	鋭的損傷で受傷した尺骨動脈損傷・屈筋腱断裂後に、遅発性に橈骨動脈の仮性動脈瘤を生じた一例 国立病院機構 東京医療センター 救急科		小林 祐介
MO28-7	建設重機に轢過され受傷した重症骨盤骨折・直腸尿道損傷の救命例 東京医科大学 救急・災害医学分野		飯田 陽彩

14:00 ~ 14:50

ミニオーラル 29

外傷 1（その他・整形外傷）

	司会	医仁会武田総合病院救急医療センター 泉大津急性期メディカルセンター	杉江 亮 山本 啓雅
MO29-1	頰頰損傷患者に対して、救急医による一貫した全身管理により、合併症を克服して最善の転帰を達成し得る	東北大学病院 救急科・高度救命救急センター	勝田 賢
MO29-2	高齢者大腿骨頸部骨折の人工骨頭置換術 術後脱臼は克服されたか？	春日井市民病院 整形外科／春日井市民病院 救命救急センター	平出 隆将
MO29-3	骨折患者における早期根治的骨折観血的手術：多施設共同前向き観察研究 (E-FRAX study)	慶應義塾大学医学部救急医学	西田 有正
MO29-4	初療時 CT の腸腰筋断面積で大腿骨近位部骨折患者の術後機能予測は可能か	福島県立医科大学 医学部 救急医療学講座	反町光太郎
MO29-5	造影 CT は骨盤骨折の血管内治療適応を決定できるか？	温知会会津中央病院	小林 辰輔
MO29-6	ヒアルロン酸注入豊胸術後に大胸筋損傷による動脈性出血を来した一例	京都大学医学部附属病院 初期診療・救急科	矢田 真也
MO29-7	亀背高齢者の胸椎 Chance 骨折に伴う右大量血胸に対し、体幹屈曲による姿勢変更で骨折部を安定化させ、出血性ショックを脱した 1 例	深谷赤十字病院 外傷・救命救急センター	中込圭一郎

14:50 ~ 15:40

ミニオーラル 30

四肢コンパートメント症候群・四肢血管

	司会	長崎大学病院高度救命救急センター JA 長野厚生連佐久総合病院佐久医療センター	猪熊 孝実 田中 啓司
MO30-1	区画内圧測定に必要な穿刺針の太さについて	三重大学医学部附属病院 高度救命救急センター	宮村 岳
MO30-2	心停止後症候群に対して VA-ECMO 管理中に生じた右前腕コンパートメント症候群の 1 例	東大和病院 整形外科	高橋 建敏
MO30-3	バイアスピリン内服中の真性多血症患者に誘因なく発症した左下腿コンパートメント症候群の一例	愛媛大学大学院医学研究科救急航空医学講座	竹澤 光明
MO30-4	当院で経験した Well Leg Compartment Syndrome の 1 例	岡山労災病院 整形外科	金丸 明博
MO30-5	下殿動脈仮性動脈瘤瘤に対してトロンビン局所注入療法を施行した一例	昭和医科大学 救急・災害医学講座	飯島 章子
MO30-6	A strategy against blunt vascular injuries in the extremities based on pathological findings	鳥取大学医学部附属病院 救急科／鳥取県立厚生病院 血管外科	松尾 紀子
MO30-7	下肢切断するも救命困難であった深部静脈血栓症の一例	山口大学医学部附属病院 第二内科	古霜 友貴

15:40 ~ 16:30

ミニオーラル 31

外傷 2 (血栓・塞栓)

	司会	東北大学病院高度救命救急センター 兵庫県災害医療センター高度救命救急センター	藤田 基生 松山 重成
MO31-1	外傷に伴う血管走行の解剖学的異常に伴い、深部静脈血栓症をきたした2例	産業医科大学病院 救急・集中治療部	高槻 宗良
MO31-2	当院における骨盤骨折患者に対する DVT 予防開始時期の検討：単施設後ろ向き観察研究	帝京大学 救急科	向 信弘
MO31-3	初回の MRI で偽陰性であったため、治療までに時間を要してしまった脳脂肪塞栓症の一例	浦添総合病院	伊良波朝敬
MO31-4	上腕骨骨折後に酸素化低下を呈し脂肪塞栓症が疑われた高齢女性の一例	順天堂大学医学部附属浦安病院 救急診療科	山本 泰平
MO31-5	動脈損傷を伴わない穿通性頭部損傷の縫合処置で脳梗塞を発症した一例	新潟県立中央病院	柏崎 優
MO31-6	脂肪塞栓症と塞栓性脳梗塞の合併を認めた一例	東千葉メディカルセンター	馬渡 千晴
MO31-7	脂肪塞栓症 (FES) 発症までの時間に注目すべき理由：電撃型 FES の臨床的意義	日本大学医学部 救急医学系 救急集中治療医学分野	中川 勝寛

16:30 ~ 17:30

ミニオーラル 32

外傷 3 (その他)

	司会	新百合ヶ丘総合病院 救急センター 大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター	伊藤 敏孝 伊藤 弘
MO32-1	軽微な外傷で発症し保存療法で対応した縦隔血腫の一例	京都府立医科大学 救急医療学教室	五十嵐 駿
MO32-2	胸腔ドレーンによる肺損傷に対して保存的に治療した1例	鹿児島市立病院 救命救急センター	中村 茂宏
MO32-3	緊張性気胸の解除後にも関わらず心停止に至った胸部穿通性外傷の1例	群馬大学医学部附属病院 救命救急センター	山田 知義
MO32-4	外傷性大動脈解離 (Stanford type B) に伴う頸椎脱臼骨折の一例	函館中央病院 脊椎センター	塩田 浩平
MO32-5	90歳以上の超高齢者の肝外傷に対して血管塞栓術を行い救命した1例	千葉県総合救急災害医療センター 外科	幸部 吉郎
MO32-6	頸髄損傷患者に対してミッドラインカテーテルを使用した2例の報告	佐賀大学医学部附属病院 高度救命救急センター	小川 弘貴
MO32-7	びまん性特発性骨増殖症に伴う腰椎リパースチャンス骨折による十二指腸穿孔の1例	JA 長野厚生連佐久総合病院佐久医療センター 救命救急センター	井出 想野
MO32-8	巨大な血腫を伴う Denver Grade 5 の椎骨動脈損傷に対して血管内治療で救命した1例	松戸市立総合医療センター	永野 祐紀

ミニオーラル会場 5【大阪国際会議場 3F イベントホール内】

9:10 ～ 9:52

ミニオーラル 33

精神科関連 1 (症例)

司会 国立病院機構熊本医療センター 救命救急科
神奈川県健康医療局

櫻井 聖大
山崎 元靖

- MO33-1 救急外来において精神症状の評価に長時間を要した自殺企図患者の一例
自衛隊中央病院 救急科 西本 浩己
- MO33-2 向精神薬過量内服に伴う ARDS の 1 例
市立青梅総合医療センター 救急科 高木 慧洋
- MO33-3 救急外来にて経験した、いわゆる“微笑みうつ病”の一例 - 救急科から精神科への連携を要した一例 -
北九州市立八幡病院 救急科 平松 俊紀
- MO33-4 低ナトリウム血症補正後も意識障害が遷延し緊張病が考えられた一例
宇治徳洲会病院 救急総合診療科 服部 貴之
- MO33-5 支持的声がけと軽度圧迫刺激により発作の停止と応答性回復を認めた解離性痙攣の 1 例
国際親善総合病院 救急科 郷内 志朗
- MO33-6 短期間に複数回の異物誤飲を繰り返し、内視鏡検査で摘出した精神疾患患者の一例
東京医科大学 八王子医療センター 救命救急科 山内 夏海

10:00 ～ 10:42

ミニオーラル 34

精神科関連 2

司会 平塚市民病院 救急科
関西医科大学救急医学講座

豊田幸樹年
和田 大樹

- MO34-1 こどもの自殺企図はいつ起こるのか - 小児自殺企図単施設疫学調査 -
仙台市立病院 小児科 近田 祐介
- MO34-2 西日本豪雨災害における抗うつ薬処方時の時系列変化
広島大学大学院 医系科学研究科 救急集中治療医学／
広島大学大学院 医系科学研究科 地域医療システム学 服部 幸
- MO34-3 ツキノワグマ外傷による身体的および精神的後遺症の研究
秋田大学医学部附属病院 高度救命救急センター 土田 英臣
- MO34-4 自傷行為による外傷患者の当院での現状と課題
武蔵野赤十字病院 救命救急科 熊木 友則
- MO34-5 マイナー診療科をサブスペシャリティーにもつ少数派のリアル、精神科編
自衛隊中央病院 救急科 寺山 毅郎
- MO34-6 常勤精神科医が配属されたことによる精神科介入までの時間の変化
埼玉医科大学 国際医療センター 救命救急科 大谷 義孝

10:50 ～ 11:32

ミニオーラル 35

AI・ICT

司会 秋田大学大学院医学系研究科 救急・集中治療医学講座
大阪急性期・総合医療センター 救急診療科

佐藤 佳澄
吉村 旬平

- MO35-1 AI による病院前診断の精度検証
岡山労災病院 救急科 篠原奈都代

MO35-2	胸部 X 線画像を用いた肺血栓塞栓症と心筋梗塞の鑑別における深層学習モデルの構築 聖路加国際大学公衆衛生大学院	井上 史也
MO35-3	リアルタイム AI アシストが初期臨床研修医の POCUS 画像描出時間に与える影響：ランダム化クロスオーバー試験	
MO35-4	FileMaker® を用いた蘇生記録作成改善の取り組み 杉田玄白記念公立小浜病院 救急総合診療科	階戸 尊
MO35-5	社会医療法人蘇西厚生会松波総合病院 救命救急センター 救急ホットラインの情報共有システムについて	山田 法顕
MO35-6	救急医療現場における遠隔医療コンサルトの利用実態と可能性 鹿児島市立病院 救急科	大西 広一
	株式会社 Medii	笥 みなみ

11:40 ~ 12:40

ミニオーラル 36

救急医療体制

	司会	東京都立墨東病院救急診療科 大阪急性期総合医療センター	大倉 淑寛 目黒 直仁
MO36-1	交流人口 100 万人を超える観光地救急医療の現状－学会介入の必要性－	沖縄県立宮古病院 救急科	小川 太志
MO36-2	救急医療機関数の推移について	東京女子医科大学	横田 茉莉
MO36-3	帰宅困難者の支援の在り方	洛和会音羽病院看護部入退院支援センター	石井 裕美
MO36-4	当院 ER Bounceback 症例の検討	伊勢崎市市民病院 医療部 救急科	鈴木 一也
MO36-5	当院救急外来を同日複数回受診した患者の特徴	山形市立病院済生館 救急科	高田 壮潔
MO36-6	救急搬送の無料提供継続の必要性和救急医療の多層化に関する提言	自衛隊中央病院 総務部 医事課	村松慶一郎
MO36-7	救急車搬送は、搬送者の重症度のほか救急度を勘案して有料にすべきである	松山赤十字病院 救急部	森實 岳史
MO36-8	救急科と他科医師の、ER 準夜帯勤務における救急車応需と不応需の比較	洛和会音羽病院 救急科	宮前 伸啓

14:00 ~ 14:50

ミニオーラル（学生セッション）1

司会		秋田大学大学院医学系研究科 救急・集中治療医学講座	佐藤 佳澄
SP1-1	CT angiography で出血源を同定できなかった内因性くも膜下出血の検討 東京大学医学部医学科		坪井 公佑
SP1-2	集中治療室における抜管後 72 時間以内の再挿管率および死亡率予測の機械学習モデルの構築 東京大学 医学部 医学科／株式会社 MedDiCU		宮本 雄琉
SP1-3	糖尿病で遷延する炎症反応に対して運動療法と食事療法を考察する 岐阜大学大学院医学系研究科救急・災害医学分野／岐阜大学医学部医学科		鍋山 千尋
SP1-4	MET 起動時間帯と 24 時間死亡率の関係 千葉大学医学部		中山 捷
SP1-5	LiDAR センサを利用した胸骨圧迫評価スマートフォンアプリの開発 浜松医科大学 次世代創造医工情報教育センター／浜松医科大学 医学部 医学科		鈴木 健心
SP1-6	保存的加療にて軽快した特発性脊髓硬膜外血腫の 3 例 熊本大学病院 救急部		出田 哲寛

SP1-7 新興感染症に対する自治体の対応と地域中核病院の救急搬送の特徴

横浜市立大学医学部医学科

福井 雅浩

14:50 ~ 15:40

ミニオーラル（学生セッション）2

司会

岩手県立中部病院 外科・災害医療科・救急科

邑田 悟

SP2-1 肝臓癌の胸腔穿破により膿胸に至った一例

国立病院機構京都医療センター 救命救急センター／京都府立医科大学 医学部 医学科

島津 美紀

SP2-2 重症急性呼吸窮迫症候群（ARDS）に対し気管支肺胞洗浄（BAL）と病理検査で成因診断できた一例

富山大学 医学部 医学科

陸田 健矢

SP2-3 屋内発症熱中症と WBGT の関連性に関する研究：単施設後向き研究

佐賀大学 医学部 医学科

上野 紀美

SP2-4 ドクターカーの介入が ECMO 導入を施行した院外心停止患者に与える臨床効果の検討

東京科学大学 医学部 医学科

中島 未莉

SP2-5 高知大学医学部学生の災害時ボランティアについての意向調査

高知大学 医学部 医学科

高岸 康志

SP2-6 院内 MET 起動症例における性差と転帰の関連

千葉大学 医学部

草刈 綾大

SP2-7 医学生主体による BLS 普及活動の充実と、機器購入の為のクラウドファンディングについて

愛媛大学 医学部 医学科

柴崎 瞳

15:40 ~ 16:10

ミニオーラル（学生セッション）3

司会

藤田医科大学病院 救急総合内科

池田 貴夫

SP3-1 腰痛が主訴である評価が困難であった高齢者脳幹出血の一例

国際医療福祉大学 医学部 医学科

古川なつめ

SP3-2 初期所見に乏しかった急速進行性の敗血症性心筋症に対する IMPELLA 使用の1例

新久喜総合病院

鈴木 直人

SP3-3 嘔吐に伴う特発性縦隔気腫を合併した SGLT2 阻害剤に伴う正常血糖ケトアシドーシスの1例

熊本大学病院 救急部

徳川 海瑠

SP3-4 聴診所見の変化を契機に感染性心内膜炎の診断に至った一例

国立病院機構京都医療センター 救命救急センター／京都大学 医学部 医学科

原田 莉子

16:30 ~ 17:20

ミニオーラル（研修医セッション）4

司会

鳥取県立中央病院 救急集中治療科

後藤 保

SP4-1 初回 MRI が陰性であった MLF 症候群の一例

高知医療センター 救命救急センター

田中 佑弥

SP4-2 腰痛から始まったギラン・バレー症候群 — 非典型的な発症を呈した1例

聖マリア病院 救急科

木戸 晴香

SP4-3 早期診断により良好な転帰を得られた腹部大動脈瘤切迫破裂に合併した腹部大動脈－下大静脈瘻の一例

広島市立広島市民病院 初期研修医

岩本 佑樹

SP4-4 D ダイマーに依存しすぎない大動脈解離の診断ポイントについて

セコメディック病院 救急科

古川 裕斗

SP4-5 急激な経過で致死的となった急性前骨髄性白血病疑いの一例

名古屋掖済会病院 臨床研修センター

村上 友貴

- SP4-6 受診後16時間で死亡に至った日本紅斑熱の1例
佐賀大学 医学部 附属病院 医療研修センター 脇 晃太
- SP4-7 *Pasteurella multocida* 感染による敗血症性ショックをきたした症例
砂川市立病院 川村 智也

17:00-18:30

ECMO カテーテル穿刺ハンズオンセミナー

講師：テルモ株式会社社員

協力：テルモ株式会社

※プログラムの都合上、開始時間が変更になる可能性があります。

ミニオーラル会場 6【大阪国際会議場 3F イベントホール内】

9:10 ~ 10:00

ミニオーラル（研修医セッション）5

	司会	京都大学医学部附属病院 初期診療・救急科	高谷 悠大
SP5-1	急性期に無症候で遅発性脳出血を契機に診断された外傷性内頸動脈海綿静脈洞瘻の一例	湘南鎌倉総合病院 救急総合診療科	山下奈津子
SP5-2	外傷のエピソードがないにも関わらず、痙攣重積を契機に寛骨白骨折・後腹膜血腫を発症した1例	県立広島病院	小松原彩乃
SP5-3	墜落外傷により大動脈損傷、左横隔膜損傷、骨盤骨折を合併したものの救命に至った一例	千葉大学医学部附属病院 救急科・集中治療部	坂本 愛香
SP5-4	長期腹部開放管理に伴う閉腹困難に対して双茎皮弁で腹壁再建した2例	日本医科大学付属病院 臨床研修センター	白瀧 理創
SP5-5	カンナビジオール使用者のフリーラジカル消去活性評価	昭和医科大学 臨床研修医／昭和医科大学 医学部 法医学講座	横山 貴久
SP5-6	早期手術により良好な神経学的回復を得た特発性脊椎硬膜外血腫の一例	健和会大手町病院 救急科	太田 七愛
SP5-7	IgG4 関連胸膜炎に肺炎球菌性肺炎を合併した急性呼吸不全に対して VV ECMO を導入し良好な経過を辿った1例	順天堂大学医学部附属順天堂医院 臨床研修センター	米山 未唯

10:00 ~ 10:50

ミニオーラル（研修医セッション）6

	司会	東北大学病院高度救命救急センター	横川 裕大
SP6-1	甲状腺クリーゼ、心不全、感染症を合併したショックにより致死経過を辿った一例	新久喜総合病院	氏家 真稀
SP6-2	低血糖発作時の甲状腺機能検査を契機に診断に至った ACTH 単独欠損症の1例	福井大学 医学部 臨床教育研修センター	一筆 慎平
SP6-3	劇的な転帰を辿ったメトホルミン関連乳酸アシドーシスの一例 - 初期診断の難しさと血液浄化療法の救命効果 -	南部徳洲会病院 総合診療科	二エ リン
SP6-4	鼠径部の膿瘍形成を伴う敗血症をきっかけに悪性リンパ腫を診断した1例	東京女子医科大学病院 卒後臨床研修センター	山下 瑞季
SP6-5	発熱性好中球減少症における尿路感染症の早期診断：尿中 Gram 染色の活用	広島市立広島市民病院 救急科	三宅 佐歩
SP6-6	急性腹痛を呈した内臓播種性带状疱疹の一例	手稲溪仁会病院 臨床研修部／手稲溪仁会病院 救急科	澤田悠之介
SP6-7	BALF を用いた尿中抗原検査で診断されたレジオネラ肺炎	JA 北海道厚生連 帯広厚生病院 臨床研修センター	坂本翔太郎

10:50 ~ 11:40

ミニオーラル（研修医セッション）7

	司会	大阪医科薬科大学救急医学教室	畠山 淳司
SP7-1	肝細胞癌破裂と鑑別を要した出血性胆嚢炎の一例	湘南鎌倉総合病院	高室 聡
SP7-2	早期治療により社会復帰した Bickerstaff 型脳幹脳炎の一例	兵庫県立加古川医療センター 救命救急センター	日野 亮子

SP7-3	頭部 CT 所見に乏しく腰椎穿刺で診断されたくも膜下出血の 1 例 杏林大学医学部付属病院 総合研修センター	小山 莉奈
SP7-4	外傷性くも膜下出血との鑑別に難渋した 1 脳静脈洞血栓症の 1 例 海老名総合病院	品田 真菜
SP7-5	若年女性の非特異的な頭痛にもかかわらず下垂体卒中と診断し得た一例 順天堂大学医学部附属順天堂醫院臨床研修センター	鹿島 大資
SP7-6	2:1 房室ブロックを合併した脊髄梗塞の一例 東京警察病院 初期研修医	中里 正貴
SP7-7	超音波検査が診断の契機となった孤立性上腸間膜動脈解離の一例 東京ベイ・浦安市川医療センター 救急集中治療科	田中 翔大

11:40 ~ 12:30

ミニオーラル（研修医セッション）8

	司会	京都府立医科大学 救急医療学教室	宮本 雄気
SP8-1	緊急気管挿管後早期に大量皮下気腫を生じた気管損傷の 1 症例 社会医療法人 緑泉会 米盛病院		藤本 健司
SP8-2	甲状腺悪性腫瘍による高度気道狭窄に対し救急外来で緊急気管切開術施行後に両側気胸を合併した 1 例 東京女子医科大学病院 卒後臨床研修センター		大久保百合花
SP8-3	閉塞性尿路感染症に対する尿管ステント留置により敗血症をきたすリスク因子の検討 健和会大手町病院 救急科		大瀧 郁香
SP8-4	突然の呼吸困難で発症し保存的治療が奏功した横隔膜交通症の症例報告 岡山済生会総合病院 救急科		今村 駿太
SP8-5	繰り返す胃石による腸閉塞で手術加療に至った一例 日本赤十字社和歌山医療センター		上村 玲乃
SP8-6	保存治療に成功した胆石性腸閉塞と胆嚢十二指腸瘻 セコメディック病院 救急科		三橋 祐佳
SP8-7	重症代謝障害を呈したアルコール依存症合併ヘモクロマトーシスの一救命例 宝塚市立病院 救急科		山下 愛生

14:00 ~ 14:50

ミニオーラル（研修医セッション）9

	司会	神戸大学災害救急医学分野	中西	信人
SP9-1	多彩な合併症のため診断が遅れたプライミングの透析液が原因と考えられた透析不耐症の一例	東京警察病院 救急・集中治療科	鈴木	大聖
SP9-2	旅客船で発症した重症肺塞栓症に対し、海上保安庁ヘリコプターによる病院直接空路搬送を選択し良好な転帰を得た一例	医療法人徳洲会 中部徳洲会病院 救急科	上杉	楓
SP9-3	Wernicke 失語で発症し頭痛を訴えることのできなかった脳静脈洞血栓症の一例	藤枝市立総合病院 救命救急センター	太田	礼美
SP9-4	腰痛で下り搬送となったギラン・バレー症候群の一例	トヨタ記念病院 統合診療科	蝶野	碩希
SP9-5	薬物過量内服後にメンデルソン症候群を発症し VV-ECMO を導入した一例	船橋市立医療センター 救急科	富樫	泰平
SP9-6	難聴を契機に診断した肺炎球菌性髄膜炎の一例	和歌山県立医科大学附属病院 救急集中治療学講座	行岡	翼
SP9-7	受診時の症状からは疑えず診断が遅れた急性 A 型大動脈解離の 2 例	春日井市民病院 救命救急センター	服部	かえで

14:50 ~ 15:40

ミニオーラル（研修医セッション）10

司会 東海大学医学部 救命救急医学 上 畠 篤

SP10-1	糖尿病を背景とした <i>Arcanobacterium haemolyticum</i> と <i>Streptococcus agalactiae</i> 混合感染による壊死性筋膜炎の一例	札幌徳洲会病院プライマリセンター	玉井 雅也
SP10-2	多臓器不全を呈した A 群 β 溶連菌肺炎の 2 症例	八戸市立市民病院	松本 侑也
SP10-3	臀部の痂皮から診断に至った日本紅斑熱の一例	JA 愛知厚生連海南病院 初期研修医	栗田 智之
SP10-4	診断に難渋した <i>Capnocytophaga canimorsus</i> による感染症の一例	春日井市民病院 救急救命センター	横井 情人
SP10-5	慢性硬膜下血腫と初期診断された感染性硬膜下血腫の 1 例	海老名総合病院 診療部 初期研修医	篠原 智美
SP10-6	救急外来で経験したマラリア感染症の 1 例	昭和医科大学江東豊洲病院救急センター／昭和医科大学臨床研修センター	渡部 彩香
SP10-7	消化管穿孔と Trousseau 症候群に伴う多発脳梗塞が合併した一例	岐阜市民病院 研修センター	大島 蘭奈

15:40 ~ 16:30

ミニオーラル（研修医セッション）11

司会 松岡救急クリニック 川嶋 秀治

SP11-1	食道癌のリンパ節転移による気道狭窄に対し ECMO 下放射線治療した 1 例	八戸市立市民病院	高島 渉也
SP11-2	新規発症 1 型糖尿病による重症糖尿病性ケトアシドーシスに悪性症候群と急性腎障害を合併し持続的血液濾過透析管理を要した一例	新久喜総合病院	木村 綾佑
SP11-3	Segmental arterial mediolysis (SAM) が原因と考えられた腹腔内出血の一例	関西医科大学 卒後臨床研修センター	奥田 真矢
SP11-4	止血困難鼻出血に対して両側蝶口蓋動脈塞栓術を実施し救命した一例	南部徳洲会病院 総合診療科	徳永あかり
SP11-5	救急医による消化管出血に対する IVR の有効性と救急 IVR 体制の意義	大阪急性期・総合医療センター 救急診療科	高田 涼太
SP11-6	呼吸不全増悪を呈した訪日観光客に対して帰国調整に慎重な検討を要した一例	一般財団法人神奈川県警友会 けいけい病院 循環器内科	秋野啓一郎

16:30 ~ 17:20

ミニオーラル（研修医セッション）12

司会 三重大学医学部附属病院 集中治療部 川本 英嗣

SP12-1	バイク事故に伴うスマートフォン発火による陰部Ⅲ度熱傷の一例	大阪医科薬科大学病院 臨床研修室	大林 直輝
SP12-2	カフェイン中毒で救急搬送され、未診断の甲状腺機能亢進症の合併を認めた一例	成田赤十字病院 初期臨床研修医	町田 大空
SP12-3	マムシ咬傷後より著明な血小板減少をきたした 1 例	大分市医師会立アルメイダ病院	野口 翔平
SP12-4	ビソプロロール貼付薬による心停止をきたした神経性食思不振症の 1 例	浜松医科大学付属病院 卒後教育センター／静岡県立総合病院 救命救急科	市橋 侑歩

SP12-5	子宮筋腫感染から敗血症性ショックに至った若年女性の一例 日本赤十字社和歌山医療センター 救急科・集中治療部	若森 千怜
SP12-6	単純CTで診断可能であった特発性頸髄硬膜外血腫の一例 高山赤十字病院 救急部	川口 大嘉
SP12-7	発症時に腹痛を欠いた腹部大動脈瘤破裂の一例 名古屋大学医学部附属病院 卒後臨床研修・キャリア形成支援センター	稲垣 天斗